
スマブラで逃走中～奪われた大統領の宝～

ロレン

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

スマブラで逃走中〜奪われた大統領の宝〜

【Nコード】

N1754W

【作者名】

ロレン

【あらすじ】

舞台はとある大都会このシテイに44人の逃走者が逃げ回る！振り向けば、迫るハンター！逃げた先は、事件……。逃げ切れれば、賞金獲得。捕まれば0。はたして……。170分間、生き残れるのは誰だ！？

逃走者紹介

逃走者紹介

マリオ：足の速さ 普通 目標金額 204万

ルイージ：足の速さ 少し普通 目標金額 204万

クッパ：足の速さ 遅い 目標金額 190万

ピーチ：足の速さ 少し普通 目標金額 150万

ヨッシー：足の速さ 意外と速い 目標金額 176万

ワリオ：足の速さ 普通 目標金額 204万

ドンキー：足の速さ 意外と普通 目標金額 204万

デイディー：足の速さ 意外と速い 目標金額 204万

ドクターマリオ：足の速さ 普通 目標金額 150万

リンク：足の速さ 普通 目標金額 204万

ガノンドロフ：足の速さ 遅い 目標金額 204万

ゼルダ：足の速さ 普通 目標金額 170万

トウーンリンク：足の速さ 普通 目標金額 204万

ヤングリンク（以下ヤンリン）：足の速さ 普通 目標金額 20
4万

カービィ：足の速さ 普通 目標金額 204万

デデデ：足の速さ 遅い 目標金額 166万

メタナイト：足の速さ 速い 目標金額 204万

ピカチュウ：足の速さ 速い 目標金額 204万

ピチュー：足の速さ 一番早い 目標金額 130万

プリン：足の速さ 遅い 目標金額 130万

ルカリオ：足の速さ 一番早い 目標金額 204万

ミュウツー：足の速さ 一番早い 目標金額 169万

レッド：足の速さ 遅い 目標金額 160万

ゼニガメ：足の速さ 普通 目標金額 177万

フシギソウ：足の速さ 普通 目標金額 175万

リザードン：足の速さ 普通 目標金額 182万

フォックス：足の速さ 速い 目標金額 204万

ファルコ：足の速さ 少し速い 目標金額 204万

ウルフ：足の速さ	意外と速い	目標金額	204万
サムス（ゼロスーツ）：足の速さ	少し速い	目標金額	204万
キャプテン・ファルコン：足の速さ	二番目で速い	目標金額	204万
04万			
ネス：足の速さ	普通	目標金額	179万
リュカ：足の速さ	普通	目標金額	150万
ポポ：足の速さ	普通	目標金額	165万
ナナ：足の速さ	普通	目標金額	165万
マルス：足の速さ	速い	目標金額	195万
ロイ：足の速さ	速い	目標金額	204万
アイク：足の速さ	意外と速い	目標金額	204万
ピット：足の速さ	普通	目標金額	155万
オリマー：足の速さ	普通	目標金額	204万
ウォッチ：足の速さ	普通	目標金額	150万
ロボット：足の速さ	普通並	目標金額	170万

スネーク・足の速さ	少し遅い	目標金額	204万
ソニック・足の速さ	一番速い	目標金額	204万

逃走者紹介（後書き）

作者は漢字とかが苦手ですが、がんばります。では

オープニングゲーム(1) (前書き)

さてさて、始めます・・・。

オープニングゲーム(1)

謎の人物「……………」

4つのモニターが並んでいる1つのパネルを謎の存在は左上を片手でクリックした。

ピッ。

L i g h t c i t y

とある昼にて大都会に集められた44人の逃走者たち。

「うう……………ついに始まるよ……………あの人気の鬼ごっこが……………」

「緊張する……………」

謎の声「これよりゲームを始める……………。君たちの目の前にある4体のハンターはボックスの中に閉じ込められている。色分けされた44本。その内、一本だけがハンターを放出させるハズレの鎖。そのハズレの鎖を引いた瞬間、4体のハンターが解放たれゲームがスタートする。さらにハズレ以外の44本の内、10本の鎖にドクロマークが付いている。それを引くと、残っている逃走者は2m前

進しなくてはならない。」

順番はくじ引きによって決まっている……。

ネス「うーん、24番だよ……。」

ゼルダ「ラッキー♪44番!」

ウルフ「げっ……。6番……。最悪だ……。」

マリオ「俺の方が最悪だよ……。1番だぜ……。」

最初に引くのは……スマブラのリーダー・マリオ。

マリオ「最初から俺って……。やばいぜ。」

鎖の前へと歩くマリオ。

トウーン「何色ー?」

マリオ「やっぱり俺のマイカラー赤だぜ!」

アイク「何があってもハズレやドクロを引くなよ!」

マリオ「行くぜー!」

クリアか・・・放出か・・・。

ジャラッ！

シーン・・・。

マリオ「セーフだ・・・。ドクロも付いていない・・・。」

クリアだ・・・。

マリオ以外「ほっ・・・。」

マリオ「じゃ、俺は先に！がんばれよー！お前ら！」

鎖を引いた者は、離れた場所からスタートできるのだ。

残りは43本。

2番目は・・・ピット。

ピット「（ハンターボックスを見て）うわ・・・怖い・・・。」

ピカチュウ「何色ー？」

ピット「僕のお似合いの白です！行きまーす！」

クリアか・・・放出か・・・。

ジャラッ！

シーン・・・。

クリアだ・・・。

ピット「あっ・・・ハズレじゃない・・・やったー！って・・・ドクロマーク！！！」

しかしドクロマーク。

ナナ「えーっ！？嘘っ！？」

ワリオ「何やってんだよ！」

フォックス「あれほど引くなと言ったのに！」

ピット「ごめんなさい！」

スタート地点から離れるピット。

ドクロを引いてしまったため、他の逃走者は2mずつ前進しなくてはならない。

残るは・・・42本

3番目は・・・リュカ。

リュカ「……………。（怖い……………）」

怖がりなPSI少年。

ナナ「何色ー？」

リュカ「き、金を引きます……………。（震えている）」

ハズレを引く確率は1/42。ハズレを引いた瞬間、4体のハンターが解き放たれ目の前にいるリュカに襲いかかる。

ネス「リュカ、落ち着いてー！」

リュカ「ひ……………引きます……………」

クリアか……………放出か……………。

ジャラッ！

シーン……………。

リュカ「ああ……………。怖かった……………！」

セーフだ……………。

リュカ「あつ、ド……………ドクロマーク……………!？」

ルイージ「ええ……………」

ウォッチ「またですか……………」

しかし、ドクロを引いてしまったため残っている逃走者たちは2m
ずつ前進。

果たして、ハズレを引くのは誰だ！？

オープニングゲーム(1)(後書き)

もうすぐ夏は終わるか・・・。

オープニングゲーム(2) (前書き)

パルポンさん感想ありがとうございます！

さて、変更・・・。

オープニングゲーム(2)

4人目は・・・ロイ。

マルス「ロイ、がんばれよ!」

ロイ「ああ。」

鎖の所へ歩くロイ。

ロイ「マリオに赤を引かれたからルビー引くぜ!」

アイク「引いてくれよ赤髪!」

ロイ「な・・・お前に言われたくないぜ・・・!行くぜ!」

ハズレの確率は1/41。引けば引くほどハズレを引く確率が高くなる。

クリアか・・・放出か・・・。

ジャラッ!

シーン・・・。

セーフだ・・・。

ロイ「危ねえ……。良かった、おまけにドクロもついていない。
じゃ、お先に。」

この後・・・レッドがカラフルを引いてクリア。

レッド「よかった・・・？ドクロ・・・！」

ネス「レッド・・・何やってんの・・・。（泣）」

しかし、ドクロマークを引いてしまい、2mずつ前進。

続けて6番目、ウルフがグレーを引いてクリア。

7番目、ポポが青を引いてクリア。

8番目、ヨッシーが黄緑を引いてクリア。

9番目、ゼニガメがアクアを引いてクリア。

10番目、ウオッチが黒を引いてクリア。しかしドクロマークを引いてしまい2m前進。

11番目、サムスがオレンジを引いてクリア。

12番目、ガノンドロフが紫を引いてクリア。

13番目、ピカチュウが黄色を引いてクリア。

14番目、ピーチがピンクを引いてクリア。

15番目、マルスがサファイアを引いてクリア。しかしドロマークを引いてしまい2m前進

16番目、リンクがエメラルドを引いてクリア。

17番目、クッパが黄土色を引いてクリア。

18番目、ナナが桜色を引いてクリア。しかしドロマークを引いてしまい2m前進

19番目、ルイージが緑を引いてクリア。

20番目、フシギソウが青緑を引いてクリア。

残る鎖は・・・24本。

21番目は・・・ピチューだ。

デューラー「ピチューファイト！」

ピチュー「がんばるでちゅ！」

逃走者とハンターの位置はこれまでに6人がドロマークを引いたため、8m。捕まる危険が高まった・・・！

ドクター「何色にするんだ？」

ピチュー「レモン色！」

ハズレの確率は1/24。

ピチュー「行くでちゅよー！」

クリアか・・・放出か・・・。

残りの逃走者たち「・・・・・・・・。」

ピチュー「行くよー！」

ジャラッ！

ガコン！！！！プシュ！！

ハンターボックスが開き、4体のハンターがエリアに解放された！

ワリオ「逃げるー！」

残りの逃走者たち「わあああー！！！！！！！！！」

一斉に逃げる逃走者たち。

それを追う4体のハンター。ハンターが視界に捕えたのは・・・。

ピーーーーーー。 Lock pityu

ピチュー「やばいやばいやばい!」

ピチューだ・・・。

ボン!

ピチュー確保 残り43人 119:43

ピチュー「嘘・・・。お兄ちゃんはセーフで私がハズレ・・・!
!」

すぐに散った子ネズミ・・・。

一方、残りの逃走者は逃げ切れたそうだ・・・。

デデデ「はあはあ・・・、しんどいゾイ・・・。」

息を切らしている大王・・・。

プルルル!プルルル!

ソニック「確保情報、ピチュー確保。」

ピカチュウ「ピチュー、もしかしてハズレ引いたの・・・?そんな・・・。」

・ 4体のハンターから決められた時間から逃げ回る……。それが・

run for munny 逃走中

マルス「さすが、ビルがたくさん建っている都会だな……。」

ピーチ「キノコ王国よりこの大都会がいいかも……。」

舞台はライトシティ。いろいろとした街並みがある都会。

広さは東京ドームおよそ7個分。このエリアを43人の逃走者が170分間逃げ回る！

賞金は1秒200円ずつ上昇。170分間逃げ切れば204万円を獲得できる。

オリマー「自首どうしようか……。うーん……。悩む。」

さらにこのゲームは自首も可能。エリアに設置された5か所にある公衆電話から自首を宣告すればその時点までの賞金を獲得できるのだ。

ただし、エリアには4体のハンター。彼らに捕まれば賞金は0！彼らは驚異のスピードと持久力を合わせ持つ、逃げ切るのは容易ではない……。

オープニングゲーム(2) (後書き)

長分やつと書き終えた・・・

通達？（前書き）

ああ・・・ついに学校が始まる・・・。

通達？

大都會を歩く少年。

ネス「賞金が上がっていく。でもハンターが現れるかが不安だよ」

ハンターは神出鬼没。いつどこに現れるかはわからない・・・。

ルイージ「ああ・・・ここはどう見ても建物が多いね・・・。
・！？」

何かを見てすぐ走り物陰に隠れるルイージ。そう、彼が見たのは・・・。

ハンターTT「・・・。」

ハンターだ・・・。

隠れるルイージ。

ルイージ「・・・。」

通り過ぎるハンター。

ルイージ「危なかった・・・。」

気付かれなかったようだ・・・。

スタッフ「賞金の使い道は何で・・・」

カービィ「美味しい食べ物!!!!!!!!!!」

食べ物のようにだ・・・。

エリア内を歩くハンター。

ハンターTG「・・・・・・!!」

ハンターが見つけたのは・・・。

フォックス「やべー!!ハンター!」

フォックスだ。

フォックスは逃げる、そしてハンターが追ってきたのだ。

フォックス「うおおおおおおおおおおおっ!!!」

曲がり角を利用し続けるフォックス・・・。

ハンターTG「・・・・・・・・?（くそっ・・・見失ったぞ・・・。）」

うまく巻いたようだ。

フォックス「ぜえ・・・・・・・・ぜえ・・・・捕まるかと思ったぜ・・・・!」

ディディー「兄貴より逃げ切ってやりたいよ。使い道は兄貴と同じバナナ!!!あつ、後は・・・・。」

その頃・・・。

リンク「あつ、マリオさん。」

マリオ「よう、リンク。ハンターいたか?」

リンク「いや、さっきあっち（右）にいましたけど・・・。」

マリオ「そうか、それよりも最後まで逃げ切ってやりたいよ。」

リンク「マリオさんには負けませんよ。（笑）」

そしてこちらの方も・・・。

ソニック「おっさん、そんな所に・・・。」

しゃがんで隠れるスネークを見つけるソニック。

スネーク「戦略だよ戦略。」

ソニック「戦略とはいっても俺はないが足の速さは俺だぜ！」

スネーク「お前には負けん！俺だって隠れるのが得意だからな！！
このエキスパートの憲兵がな！！」

意地を見せる2人。

謎の人物「・・・・・・・・。」

その様子を見ている謎の人物。その直後、モニターをスライスし、
表示されているパネルをクリックした。

TRAITOR

プルルルル！プルルルル！

ファルコン「ん．．．。メールだ．．．『通達？これより君たちに2分間の間に特別な役割を募集するそれは．．．』」

クツパ「裏切り者．．．。」

メタナイト「裏切り者。」

ナナ「裏切り者！？」

ウォッチ「裏切り者．．．。」

リユカ「『裏切り者とは他の逃走者の位置をハンターに通報することだ。』」

デデデ「『その情報を元に通報した者が確保されれば賞金ボーナス10万円を与えられる。』」

ロボット「『しかし、裏切り者もハンターに捕まれば賞金ボーナスも0。』」

ヨッシー「『先着1名のみだ。誰も望まなければ、裏切り者は出現しない』……。」

そのメールを見た逃走者たち。

ロイ「やるわけないだろ。こんな事なんか！」

ピーチ「みんなを裏切るなんてできないわ!!」

トウーン「ボクがこんな役割するわけないよ。」

アイク「金は増えるが仲間を売る……。なんてできねえよ。」

残り30秒を切ったその時……

プルルルル!

???「????です。裏切り者に立候補します。」

ヨッシー「『募集が終わった。結果、裏切り者は現れた。』ええー!?!」

ポポ「『裏切り者は君たちの中にいる。気をつけて行動せよ。』怖

いよ……。」

誰も信じられなくなった……。果たして裏切り者は誰なのか!?

あたりを見回すゼルダ

ゼルダ「裏切り者……。一体誰……。？」

その時、裏切り者がゼルダの姿を見た……。

???「ゼルダ、東エリアの公園にいます。」

ハンターOF「……。……。」

通報を受けたハンターが確保に向かう!

ゼルダ「ああ、怖い、誰なの……。……!?!?ハンター!?!」

ハンターOF「!?!」

逃げるゼルダ。しかし、ゼルダの足では叶わない。もはや最速、逃走不可……。

ボン!

ゼルダ「きゃあっ!」

裏切り者通報　ゼルダ確保　残り42人　164:41

ゼルダ「そんなあゝ・・・。」

プルルルル！プルルルル！

ファルコ「メール・・・『東エリアの公園付近にてゼルダ確保』！
！」

サムス「『なお、この確保は裏切り者による通報だ』！？。」

リンク「て言うことは・・・ゼルダ、裏切り者に見られていたって
いうことか・・・！？裏切り者め・・・よくもゼルダを・・・！！
！」

怒りに震えるリンク。

マルス「誰ですか！？裏切り者・・・！」

裏切り者はいったい誰なのか！？

通達？（後書き）

疲れたー・・・。

ミッション1 その1

逃走者の中に出現した裏切り者によってゼルダが確保された。
果たして裏切り者はいったい……。

ロイ「誰なんだろ……裏切り者……あいつだな！」

ロイは電話をかけた。
プルルルル！プルルルル！

アイク「ん……？ロイからだ……。」

アイクだ。

ロイ「アイク！裏切ったのはお前だろ！」

アイク「はあ！？いきなり何言っただよ！そっいうお前こそ裏切り者じゃないだろうな……！」

ロイ「俺じゃない。」

アイク「それじゃあ、お前と同じだ。」

そして一方、こちらでも……。

ヤンリン「ネス、うらぎってないよね？」

ネス「違うよ……僕は……。」

裏切り者がチームワークを乱している・・・。

160:00

プルルル！プルルル！

メールだ。

ピーチ「メール。『ミッション？ エリアに15個にハンターボックスが設置された。』15個も！？」

メタナイト「『残り140分になるとハンターが放出される。』」

フォックス「『阻止するには二人で同時にレバーを下ろさなくてはならない。』二人でか・・・。」

ミッション？

エリアに設置された15個のハンターボックス。残り140分になると放出される。

それを阻止するには二人で同時にレバーを下ろさなくてはならない。

ウルフ「このミッションやるか！」

サムス「ハンターが増えるのはコリゴリだからね・・・。」

カービィ「めんどいからやんない!」

ルイージ「怖いけど行く!」

動けばハンターに見つかる危険が高まる。さらに、裏切り者がいるため、これらが行く手を阻む!

いきなり届いたミッション。逃走者はこれを阻止できるか!?

ミッション1 その1（後書き）

ドラマシーンはミッション1が終わってからになります・・・。

ミッション1 その2

逃走者たちに届けられたミッション。
果たして阻止できるか!?

ヨッシー「ミッションには行きたい、でもハンターと裏切り者に気をつけないと……。」

ハンターと裏切り者が逃走者の行く手を阻む。

ー東エリア・シアター付近ー

ルイージ「あつた!」

最初の1個目を見つけたルイージ。
しかし、このハンターボックスは二人で同時に下ろさないといけない!

ルイージ「誰か来るのを待とう……。」

その頃……。

デイディー「あつ!兄貴、ハンターボックス見つけたよ。」

北エリア・とある道でハンターボックスを見つけたドンキーとデイディー

ドンキー「よし、降ろすぜ！」

二人「せーの……」

ガコン！

1個目封印。

ドンキー「ふうー……。まずは1個目……。」

その時……。

???「ドンキー、デイディー、西エリアのスーパー付近にいます。」

裏切り者だ……。

通報を受けたハンターが二人に接近……。

デイディー「最後まで逃げ切って、バナナをたくさん食べたいよ。
あつ、後……。」

ドンキー「つて……。ハンター……逃げろー！」

ハンターTG「……！」

二手に逃げる二人。

ハンターが視界に捕えたのは……。

ドンキー「げっ、こっちかよ!!」

ドンキーだ。

ピーーーーーー Donkey

ボン!

裏切り者通報 ドンキー確保 残り42人 158:42

ドンキー「くそっ!バナナッ!」

裏切り者に隙を突かれた・・・。

ガノンドロフ「ドンキーが裏切り者によって・・・確保。」

ディディー「裏切り者の通報!・・・誰なんだ裏切り者・・・?
やっぱりあいつだ!!」

電話をかけるディディー。

ワリオ「ん？誰からだ？」

かけたのはワリオ。

ディディー「兄貴を通報するなんて酷いよ！裏切り者！！」

ワリオ「！？いきなりなんだよ！？俺様は裏切り者じゃないぞ！」

いきなり疑われるワリオ。

マリオファミリーズが乱れた・・・。

その一方・・・。

サ姆斯「セーの・・・。」

ガコン！

2個目封印

サ姆斯とフォックスが南エリア付近で合流し、ボックスを封印していた。

フォックス「まだまだ、あるな・・・。」

サ姆斯「別々に行きましょう。」

別れる二人。

メタナイト「ん・・・。あれは・・・。」

メタナイトが見たのは・・・。

トウーン「こつち！」

トウーンだ・・・。

メタナイト「やるぞ！」

トウーン「せーの・・・。」

ガコン！

3個目封印。

リュカ「まだ、終わんないのかな・・・。」

動かず隠れているリュカ・・・。

リュカ「ハンターと裏切り者、怖いよ・・・。」

行かないようだ・・・。

ルイージ「あっ！ナナ！」

ナナ「ルイージさん！」

ルイージがいるシアター付近にナナが来たのだ。

ナナ「さっそく……。」「

ルイージ「せーの……。」「

ガコン！

4個目封印

ナナ「ありがとう、ルイージさん！」「

ルイージ「うん、とりあえず、別のボックスを探そうよ！」「

二人で行動するルイージとナナ。

ハンター放出まで残り15分。

ミッション1 その3（前書き）

さて、変更・・・。

ミッション1 その3

北エリア・美術館前付近

リンク「せーの・・・」

ガコン！

5 個目封印

ウルフ「まだまだ、あるようだな、だって15個だぜ？」

リンク「そうですね。ここは別々に別れましょう。」

ウルフ「そうだな・・・。じゃ気をつけろよ！」

別れる二人。

西エリア・ゲームセンター前

マリオ「あつたぜ。」

アイク「降ろすぜ・・・せーの・・・」

ガコン！

6 個目封印

マリオ「この調子で封印するぜ。」

アイク「ああ。」

次のボックスを探す二人。

と、その時だった。

マリオ「げっ、ハンター！」

アイク「何っ!?!」

遠くからハンターを目撃した二人。

ハンターTT「!!」

見つかった……。

アイク「くそっ……!」

マリオ「分かれる!」

二手に別れる。

曲がり角を利用し、ハンターを撒けた。

ハンターTT「……? (ちっ、見失ったか……)」

その近くに……。

リザードン「あゝ、早く終わんねえかぁ……………」

リザードンだ…………。

ハンターTT「（あれは…………？）！！」

リザードン「げげっ！？」

逃げるリザードン、しかし、距離が半分だったため…………距離が縮まり…………。

ボン！

リザードン確保 残り40人 153:22

リザードン「嘘だろ……………」

プルルル！プルルル！

アイク「西エリア・コンビニ付近にてリザードン確保。コンビニ付近でゲームセンターの近くじゃん…………やべえ、悪いことしちゃった…………！」

フシギソウ「リザードン、何やってんだよ……………」

牢獄 de トーク

ドンキー「最悪だぜ・・・裏切り者・・・。」

ゼルダ「私だつて裏切り者の通報で・・・くやしいわ・・・。」

ピチュー「あたしだつて、最初にハズレ引いてこつよ。」

ドンキー「運がねえなあ・・・。」

ゼルダ「皆が無事にいてくれればいいけれど・・・。」

一方・・・。

レッド「あつたぜ。」

ピット「行きますよ、せーの・・・。」

ガコン！

7 個目封印

ピット「ふう・・・。」

安心するかのように息を吹くピット。

その直後・・・。

ハンターTG「!!」

ハンターに見つかった・・・。

レッド「よし、この調子で・・・って、おい!ピット、ハンター!」

ピット「何iiiiiiiiiiiiiiii!!!!??」

驚くながら叫ぶピット。

逃げる二人。

ハンターが視界に捕えたのは・・・。

レッド「くそ・・・こっちかよ!?!」

レッドだ・・・。

ピーーーーーー | 1 O C K
R E D

ボン！

レッド確保 残り39人 150:23

レッド「残る二匹ゼニガメとフシギソウに負けた・・・。」

運の無い少年・・・。

プルルル！プルルル！

ゼニガメ「レッド確保。やっぱり・・・。」

ハンター放出まで残り10分。

ミッション1 その4（前書き）

言い忘れていましたがピチューは女です。

ミッション1 その4

ハンターボックスが7個封印されるも残りは10分。
果たして間に合うか!?

東エリア・公園付近

ルイージ&ナナ「せーの・・・」

ガコン!

8個封印。

さらに・・・

南エリア・ガソリンスタンド前

ガコン!

9個目封印

ファルコン「ふう・・・。」

ピーチ「気をつけてね、ハンターと裏切り者には・・・。」

別れる二人。

その直後・・・。

???「ファルコン、ピーチ、南エリアのガソリンスタンド前にいます。」

裏切り者が見た・・・。

ハンターKR「・・・・・・・・。」

通報を受けた近くのハンターが確保に向かう。

ピーチ「らゝらららんらゝ?って、ハンター!」

ハンターを遠くから目撃し、すぐ逃げるピーチ。

ハンターKR「・・・・・・・・!!」

ピーチ「きゃー!」

逃げるピーチの先には・・・

ファルコン「さて、次のハンターボックスはどこに・・・。」

ファルコンだ・・・。

ピーチ「ファルコン！ヘルプミー！！！」

ファルコン「って、何ハンター、連れてきてるんだよ！？」

ハンターが二人に迫る！

ファルコン「ピーチ、そっちに逃げろ！俺がこつちだ！」

ピーチを左に逃げさせ、ファルコンはまっすぐ逃げる。

ハンターのターゲットがファルコンに変わった。

ファルコン「うおおおおおおおおおっ！！！」

ファルコンは自分自身の足で逃げる。曲がり角を利用しながら・・・。

しかし、ハンターも速い。距離は縮まらない。

ファルコンが逃げた先には・・・。

ロボットだ・・・。

「ファルコン、んげっ！？やばいロボット！ハンターだ！逃げろ！！」

ロボット「!?ファルコンさん、何連れてきてるんですか!？」

巻き添えされ驚くロボットも逃げる。

ファルコンがロボットを抜いた・・・。

ターゲットが変わった・・・。

LOCK ROBOT

ボン！

ロボット確保 残り38人 148:32

ロボット「ファルコンさん……酷いです……。(泣)」

ロイ「何だ・・・ロボット確保。」

ピーチ「ロボットさんが・・・。それより、ファルコンさん、逃げれたかな・・・？」

ファルコン「うわっ！ やっちゃった！ ロボットごめん！！」

???「！？ファルコンとピーチを通報したのにロボットが確保じゃないか！」

そう、ロボットは通報されていない、つまり裏切り者はボーナスはもらえない。

その頃・・・。

マリオ&ファルコ「せーの・・・。」

ガコン！

10個封印

ファルコ「ん・・・？」今、ハンターボックスが封印されていないのは残り5個・・・。」

マリオ「結構、みんなやってくれたものだな・・・。」

ハンター放出まで残り5分

北エリア・駐車場付近

リンク「マルスさん！」

マルス「リンクさん、早く！」

レバーを掴む二人

ガコン！

11個封印

リンク「さっきのメールで残りは4個か……。」

マルス「みんなやってるかなあ……。」

不安に言う二人。

ミッション1 その5（前書き）

最近、感想来ない・・・。

やっぱり、自分の知識が足りないのか・・・？

ミッション1 その5

ハンター放出まで残り4分30秒となった。

東エリア・銀行付近

ガコン！

12個目封印

トウーンとスネークがハンターボックスを封印。

トウーン「みんなやってるかなあ・・・？」

スネーク「そうだな・・・ハンターがいる・・・！」

遠くからハンターを目撃した二人。

トウーン「嘘っ!？」

すぐ隠れる二人。

ハンターTG「・・・。」

気付いてないようだ・・・。

スネーク「危ねえ・・・。」

トウーン「・・・。」

そのこちらも・・・。

ナナ「えい！」

ガコン！

13個目封印

ルイージ「だいぶやったね・・・。」

ナナ「これで私たち3個目じゃん！」

その直後・・・。

???「おっ、ルイージとナナ発見♪」

裏切り者が見た・・・。

ナナ「〜」

???「ルイージ、ナナ、東エリアのカフェ付近にいます。」

ハンターTG「……………」

通報を受けたハンターが確保に向かう！

ハンター放出まで残り2分

ナナ「少し休もつか。」

ルイージ「うん、少しここにいようよ……………って、あっ
！ハンター！」

ハンターTG「……………!!」

ナナ「マジー!?!」

二手に別れる二人。

ハンターが視界に捕えたのは……………。

ナナだ。

ナナ「こっちに來ないで〜!!」

ピーーーーーー Lock NANA

ボン!

裏切り者通報 ナナ確保 141:47

ナナ「そんな〜!」

裏切り者に隙を突かれた・・・。

プルルル!プルルル!

ヨッシー「ナナ確保!なお、これも裏切り者による通報だ!?!」

ポポ「ナナが裏切り者に・・・!?!」

ガノンドロフ「裏切り者が見たっていうことが・・・。」

ルイージ「裏切り者がボクたちを見たと言っ訳……!?!」

驚くルイージ。

ルカリオ「ミュウツー!早く!」

ミュウツー「分かってる……。」

ガコン!

14個目封印

ハンター放出まで残り40秒……。

ヨッシー「早く早く!」

オリマー「はあはあ……。」

ヨッシー「行きますよー!」

二人はレバーを掴んだ。

二人「せーの……。」

ガコン!

15個目封印

ミッションクリア

プルルルル プルルルル

カービー「『ミッションの結果、全てのハンターボックスが封印された。』」

フォックス「おお、他のみんなもやってくれたのか！」

リンク「皆さんのおかげです！」

全てのハンターボックスが封印されたため、ハンターは4体のまま。

残り時間 139:50

ミッション1 その5（後書き）

次回、ついに大統領登場！

確保者 ピチュー、ゼルダ、ドンキー、リザードン、レッド、
ロボット、ナナ

は裏切り者通報で確保された者

疑われた男 都会に來た大統領（前書き）

最近、パソコンの動作が遅いなあ・・・。

疑われた男 都会に来た大統領

139:30

ウルフ「ワリオ、お前に一つ言う・・・お前が裏切り者だろ？（電話中）」

ワリオ「だから違うっていつてるだろ！（電話中）」

まだ、裏切り者の探り合いが続いているようだ・・・。

ウルフ「それよりもどこにいるんだ・・・？」

ワリオ「・・・・・・・・（辺りを見回す）南エリアの病院にいるぜ。」

嘘だ・・・。誰が裏切り者なのか分からないため、自分の居場所は教えられない・・・。

そしてさらに・・・。

リンク「ワリオさん、ゼルダを通報したのは貴方でしょうね!？（怒）」

ワリオ「また俺にかよ……。俺じゃないって言ってるだろ!？」

リンク「嘘をつかないでください……。」

まだ怒りが収まらないリンク

ワリオ「何で俺様ばかり……。」

ここまで、ディディー、ウルフ、リンクに疑われているワリオ

果たして彼は、裏切り者なのか……。

その頃、一方……。

客がたくさん集まっていた。

その3台のリムジンの一つのリムジンから大統領が降りてきたのだ。

大統領「皆さん、こんにちは！私は大統領のアン・ヴォリフです！
今日は私が命よりも大事にしていた宝を展示館で見させたいと思う

てます！」

都会の住民「わあああああああ!!!!!!」

大統領がライトシティに来日して、展示館で自分の宝を飾るために来ていたのだった

幹部1「大統領、こちらへ……。」

幹部、SPたちに囲まれて大統領は展示館へ向かう。

その中に、SP2、3人が何かを運んでいた。どうやらそれこそが宝らしい

そして、ついていく住民たち

だが、その中に……。

???「フッフ……、大統領の宝は絶対に……。」

マルス「ん？あれは……何だろう……？」

マルスが見たのは幹部、SPたちに囲まれて展示館に向かう大統領と住民たちだった。

マルス「あれが、大統領……って、あれ……どう見ても伊集院北斗さんじゃないですか!？」

* 大統領役……伊集院北斗（アイドルマスター（ちなみに作者は原作未プレイです）

サムス「あれって大統領じゃないの？」

ミウツ「ん？あれが大統領か……。以外と若いな……」

なさしげに大統領を見ている逃走者たち。
だが、その時……

ピカッ。

逃走者たちの左肩についていた物が光り始めた……。

疑われた男 都会に来た大統領（後書き）

残る逃走者：マリオ、ルイージ、クッパ、ピーチ、ヨッシー、ワリオ、デューディー、ドクター、リンク、ガノンドロフ、トウーン、ヤンリン、カービィ、デデデ、メタナイト、ピカチュウ、プリン、ルカリオ、ミュウツー、ゼニガメ、フシギソウ、フォックス、ファルコ、ウルフ、サムス、ファルコン、ネス、リュカ、ポポ、マルス、ロイ、アイク、ピット、オリマーウォッチ、スネーク、ソニックス

ミッション2 その1 アラーム音を解除しろ！

逃走者たちの腕に付けられた機械のような物が光り始めた！これは一体！？

プルルルル！プルルルル！

メールだ・・・。

ディディー「メール・・・。」

オリマー「『ミッション2』」

フォックス「『君たちの腕に付けられた装置が光り始めた。』」

サムス「『このアラームの音はハンターに反応し、近くにいるハンターが確保に向かう』」

ロイ「『それを回避するには暗証番号を入力しなくてはならない。なお、暗証番号は北エリアか南エリアの掲示板に張られている。』」

リユカ「『ただし、他の逃走者に暗証番号を教えてもらうことを禁止するため、全員が解除するまで携帯の電源は切らせてもらう。』
ええー！？」

これにより携帯の電源が切れ、自分の自力で行かなければならない！
全員が解除するまで、電源は復活しない！

ポポ「怖いけど早く解除しないと・・・。」

ずっと隠れていたガノンドロフも動く

ガノンドロフ「ちっ、自力かよ……くそっ。」

ヨッシー「これだとハンターが……。」

エリアには4体のハンター。動けば、見つかる危険が高まる！
さらにアラームの音がハンターを呼び寄せるため、困難となった！

メタナイト「確か……ここは……（地図を見る）南エリアだ……。
。早いとこ、掲示板……。」

ルイージ「え〜と……確か……ここは……。」

ファルコン「東か……ここは北東だ、とすれば……北だ！」

北の掲示板に向かうファルコン。

カービィ「怖い……。」

急いで掲示板の方に走るカービィ。

ピーチ「裏切り者がいなければいいんだけど……。」

さらに裏切り者がいるため、見つければハンターに位置情報を教えられてしまう！

「???「あつた！番号は・・・『7716』か！よし・・・。」

番号を入力する逃走者。その正体は・・・。

メタナイト「早いとこ、解除できたな・・・。」

メタナイトだ・・・。

メタナイト ミッションクリア

そして、別の掲示板を見つけ、解除する逃走者・・・。

ルイージ「『9646』・・・やった！解除できた！」

ルイージも解除ができたのだ。彼は意外な事にここから半分離れた所にあつたのだ。

ルイージ「ここから近くてよかった・・・。」

その後、リンク、ファルコ、オリマーが解除。

しかし、全員が解除するまで携帯の電源は復活しない。

果たして、全員解除できるか！？

ミッション2 その2（前書き）

10月9日に逃走中。だけど、3か月ぶりだ・・・。

ミッション2 その2

アラームを解除するには来たか南の掲示板にある番号を入力しなくてはならない

さらに、他の逃走者に教えてもらうことが禁止のため、全員が解除するまで携帯は電源を切られている！

ヤンリン「ああゝうるさいよ・・・この音・・・」

辺りを警戒しながら掲示板の方に進むヤンリン。

アラームの音がハンターに聞かれればハンターに気付かれる。

その頃・・・。

クツパ「『7716』だな。」

北の掲示板を見て、解除していたクツパ、ソニック
クツパ、ソニック クリア

ソニック「音が消えた・・・。」

クツパ「これで安全だ・・・後はハンターを見分けやすい場所にしよう・・・。」

ソニック「気をつけろよ、亀の大王さん。」

すぐさま、ここを去るクツパ

南の掲示板がある場所でも・・・。

アイク「『4696』と・・・。」

アイク クリア

アイク「音が消えたぞ・・・！これで安全だが携帯の電源はまだか・
・・・。」

今クリアしているのはメタナイト、ルイージ、リンク、ファルコ、
オリマー、クッパ、アイクだけだ。

ピット「ここだと、危ないな・・・。」

ハンターTT「・・・・・・・・！」

アラームの音に反応したハンターが接近。

ピット「・・・・・・・・」

ハンターTT「!!」

見つかった・・・。

ピット「うわっ！逃げろ!!」

逃げるピット。しかし、足はハンターが上手のため・・・。

ピーーーーー Lock PIT

ボン！

ピット確保 残り36人 138:33

かなわなかった・・・。

ピット「もう・・・アラーム邪魔だ・・・!」

敗れ散った白き天使・・・。

レッド「ピット確保。きっとアラームの音で捕まったんだな・・・。

」

一つ言い忘れていたが、牢獄にいる者たちの携帯は電源はきられていないのだ！

マリオ「兄貴ー!!」

ドクター「マリオか……。まだ解除できていなかったか……。私もまだだが……。」

マリオ「ああ、早いところ、解除しに行こうぜ。」

共に解除しに行く^{ダブル}Wマリオ。

???「ちえ……。こんな時に電源が切れてるから通報できない……。」

裏切り者だ……。そう、今電源が切れているため、裏切り者は通報できないことになっていた。

その事に逃走者たちは気づいていない……。

その頃、ミュウツーとネス共に行動していた。

ネス「ハンターと裏切り者とアライムの音が邪魔でこれじゃ、動けない……。」

ミュウツー「…………ネス、私は気付いたが裏切り者は今の状態では通報できないと思っている。」

ネス「えっ……………どういう事……………あっ……………もしかして……………」

ミュウツー「そうだ、今は携帯の電源が切れているからだ。」

ネス「なるほどね……………ミュウツーさすが！つまり、今、気をつけるのはハンターとアラームの音だけだね！！」

ミュウツー「とにかく気をつけていかなとな……………ハンターいたぞ……………」

ネス「えっ！？」

二人の前方にハンター、すぐさま逃げるミュウツーとネス。

ハンターKR「……………！！」

しかし、その音によってハンターに気付かれた！

ネス「来た〜！！」

ミュウツー「二手に別れる！」

二手に別れる遺伝子ポケモンとPSI少年

ハンターが視界に捕えたのは……………。

ミユウツー、ネス、逃げ切れるか！？

ミッション2 その2（後書き）

一つ言い忘れていたが、ドクターはマリオの兄という設定になっている。（自分の設定）

ネスはミュウツールの弟子です。

ミッション2 その3（前書き）

今回の逃走中、全滅免れた♪

ミッション2 その3

前回、ハンター追われた2人！！ハンターが視界に捕えたのは・・・

ネス「来た〜！！」

ネスだ・・・。

曲がり角を使って逃げるネス、しかし、アラームの音がハンターに反応してるため、うまく撒けない。
その上、距離がどんどん短くなり・・・。

ピーーーーーー LOCK NESS

ボン！

ネス確保 残り35人 134:57

ネス「ここで終わり・・・？」

終わりだ・・・。

牢獄

レッド「ネス確保！」

ゼルダ「やっぱリアラムの音で・・・？」

ドンキー「みんな、大丈夫か・・・？」

ルイージ「うん・・・、まだできていないのかなあ・・・みんな・・・。」

全員が解除できているか不安になっているルイージ。

ルイージ「早く携帯の電源がつかってほしいよ・・・。」

そんな一方で。

ヨッシー「解除完了！」

ヨッシーが北エリアの掲示板の番号を見て、解除していた所だった。

その後、南エリアの掲示板の番号でカービィ、フォックス、ピーチ、サムス、ワリオ、スネークが解除クリアした。

???「うわっ！」

誰かがハンターに追われていた。

追われていたのは……。

リュカ「助けて〜！」

リュカだ……。

ハンターKR「……。」（走っている）

ボン！

リュカ確保 残り34人 132:51

リュカ「もうアラムうるさいよー!!!!!!」（泣）

ここで散った気弱なPSI少年・・・。

牢獄

レッド「リユカ確保!!」

ネス「リユカアアアアアアア!!」

シヨックの大きいネス。

その後、ウルフ、ルカリオ、アイク、ディディー、デデデ、ピカチ
ユウ、ヤンリンが解除にクリアした。

その頃、共に行動しているWマリオ。

マリオ「兄貴、早くしないと・・・って、さっきからアラムの音、
大きいぜ・・・!!」

ドクター「確かに・・・!このままだと・・・!」

そう、アラムの音が先ほどと違って、より大きくなっているのだ
!!

ウォッチ「さらに大きくなっています!」

ロイ「やばくねえか・・・!あつ!暗証番号!!」

暗証番号の掲示板を見つけたロイ。

ロイ「こうして……よし！解除できた！」

これで解除ができていないのは、マリオ、ドクター、ガノンドロフ、トウーン、プリン、ミュウツー、ゼニガメ、フシギソウ、ファルコン、ポポ、マルス、ウォッチとなった。

果たして、全員解除できるのか！？

ミッション2 その4

アラームの音が大きくなりハンターに気付かれる危険性が高くなつた！

解除していない逃走者は解除できるのか！？

「???」なんとか着いた・・・。」

看板に書かれている暗証番号を入力する逃走者・・・。
その逃走者は・・・

ガノンドロフ「よし、解除できたな・・・。」

ガノンドロフだ・・・。

ガノンドロフ ミッションクリア

その時・・・。

「???」「うわーっ!! 助けて〜!!」

ガノンドロフ「誰かが追われているんだな・・・。」

ガノンドロフはすぐさまここから離れる。

追われていたのは・・・。

ゼニガメ「助けてくれ――――！！」

ゼニガメだ……。

曲がり角を使って逃げるも、アラームの音が邪魔をするためかなわ
ず……。

ボン！

ゼニガメ確保 残り33人 129：44

ゼニガメ「嘘っ……。」

その頃・・・。

ドクター「よし、解除できた・・・。」

Wマリオが北の掲示板を見て解除していた所だった。

マリオ、ドクター ミッションクリア

マリオ「音が消えてよかった・・・。それじゃ兄貴、気をつけろよ。」

ドクター「そっちもな。」

その後、マルス、トウーン、プリン、フシギソウが解除に成功した。

残りはミュウツー、ファルコン、ポポ、ウォッチ。

ファルコン「やっとあつた・・・こうしてと・・・（暗証番号を入力しながら・・・）解除できた・・・。」

ファルコン ミッションクリア

その時・・・。

ファルコン「誰だ!？」

ポポ「ボクだよ・・・。ファルコン・・・。」

ポポだ・・・。

ファルコン「何だよ・・・ポポか・・・。」

ポポ「あつ！暗証番号！こうして・・・よし！解除できた！」

ポポ ミッションクリア

そして・・・

ミュウツー「よし、解除成功！」

ウォッチ「音が消えました・・・。」

ミュウツー、ウォッチ ミッションクリア

これで全員が解除できたのだ。同時に・・・

プルルルル！プルルルル！

ウォッチ「あつ！電源がつかまりました！」

フォックス「やっと・・・全員で来たんだな・・・。」

デイディー「『ミッションの結果、全員が解除にできた。』」

リンク「よかった・・・でも裏切り者も通報が可能になったから・・・
・気をつけないとな。」

そう、携帯が復帰したと同時に裏切り者も通報が可能になったのだ
！逃走者たちはそれを気をつけなくてはならない！

残り時間 127:00 残る逃走者の数:33人

ミッション2 その4（後書き）

あつ、前の回、修正しないと・・・。

事件発生！（前書き）

就職が中々、見つからない・・・。

事件発生！

ファルコン「これで携帯の電源が繋がったけど・・・裏切り者も通報が可能になった・・・。」

ソニック「誰かに見られてるような気がしているような気がする・・・。」

不安げに言うハリネズミとレーサー。

その頃・・・。

大統領「以上、私の演説を終わりにします。」

展示館では大統領の演説が終わり・・・。

大統領「皆さん、そろそろ、ご覧になってください！」

すると、二人のSPが包んであった布を取ると・・・その中には輝かせる像が・・・。

大統領「皆さん、これが私の宝、『華麗なポーズのアイドルのクリスタル像』です！」

住民「キレイー！」「クリスタルで輝くー！」「目がチカチカー！」

浮かれ続く住民たち。

しかし・・・その時・・・。

???「よし、客達が浮かれている・・・（小声）」

???「チャンスだ・・・。（小声）」

???「今の内に・・・。（小声）」

???「今だ！（小声）」

カツ！

「きゃあああ！」「何だ！？」「停電かー！？」「停電だ！早く電
気をつけろ！」

パチッ！

幹部1「なんだったんだ・・・！」

住民3「あつ！『華麗なポーズのアイドルのクリスタル像』が無い
！」

そこには大統領の宝が消えていたのだ！

大統領「何だつてー！？ああ・・・私の大事な大事な・・・。（
バタッ）」

ショックで倒れる大統領。

幹部3「大統領！しつかりしてください！！」

幹部1「おい！こんな物が落ちてたぞ……。」

幹部4「何々……『華麗なポーズのアイドルのクリスタル像』は頂いた。怪盗アリス一味。」

幹部2「こうなったら、警察を頼む！（無線で）SPたちに告ぐ！大統領の宝が盗まれた！犯人はきっとこの都会にいる！搜索を開始するんだ！！」

SPは50人いて、大統領の方は10人だけだった。

SPたち「了解！！！」

50人のSPたちは展示館から外に出た。

謎の人物「……………」

それを見ていた謎の人物はモニターをスライスし、「A HIGH
ER LEVEL OF OBSERVATION」をクリックし、
60%が表示された……。

都会の一つのビ○カメ○ラの大型テレビからニュースが流れていた。
キャスター（テレビ）「ニュースです。先ほど、来日してきた大統領の宝が盗まれました。」

ワリオ「えっ！？大統領の宝が盗まれた！？それよりも、大統領の

宝は何なんだろうなー・・・？」

サムス「あれは大統領の部下だわ・・・。ニュースの言う通りだわ・・・。」

この出来事が逃走者に襲う！！

ミッション3 その1 疑いを晴らせ！

前回、大統領の宝が盗まれた！！

この出来事が逃走者たちを襲う！！

123:00

ブルルルル！ブルルルル！

ウルフ「ん？メールか・・・。」

オリマー「『ミッション3』」

ワリオ「『大統領の宝が盗まれた。』そりゃさつき、分かるぜ・・・。」

ミュウツー「『50人のSPが犯人を捜すため、この都会を搜索中だ。』」

ドクター「『彼らは逃走者を見つけると笛を鳴らしてくる』・・・」

ロイ「『その笛を聴いたハンターがそれに反応し、確保に向かう』
ええー・・・またやつかいだ・・・。」

メタナイト「『疑いを晴らすには、展示館にいる刑事から無免許を受け取らなくてはならない。』犯人め・・・なんていう事を・・・。」

ミッション2 疑いを晴らせ！

大統領の宝が盗まれ、その犯人を捜すために50人のSPが捜索中。彼らは逃走者を発見すると笛を鳴らしハンターを呼び寄せる。疑いを晴らすには西エリアの展示館にいる刑事から無免許をもらい、疑いを晴らさなくてはならない。

現在の位置

北：ワリオ、ディディー、トゥーン、プリン、ファルコ、ファルコン、ウォッチ

東：ルイージ、ピーチ、リンク、デデデ、ルカリオ、フォックス、ポポ、マルス、ソニック

南：マリオ、ヨッシー、ヤンリン、メタナイト、ピカチュウ、フシギソウ、アイク、オリマー、スネーク

西：クッパ、ドクター、ガノンドロフ、カービィ、ミュウツー、ウルフ、サムス、ロイ

トゥーン「早く急がないと！」

ソニック「彼らに見つかりと笛でハンターを呼んじまうのか、気をつけていこう。」

フォックス「（地図を見る）ここは・・・東じゃん！くっそ・・・」

エリアには4体のハンター。動けば見つかるリスクが高まり、裏切

り者に発見されれば通報され、さらにはSP50人が搜索中。

逃走者に逃げ道は無い！

SP「！」

SPが誰かを見つけて笛を鳴らした。

笛を鳴らされたのは……。

ルカリオ「まずい！ハンターに見つかる前に逃げなくては……！」

ルカリオだ。

ハンター「……！！！」

ハンターが笛の音に反応し、ルカリオに迫る！

ルカリオ「ハンター！」

ハンターに気付き、ルカリオは逃げる。

ルカリオ「よし、逃げられる！」

曲がり道を使って逃げるルカリオ

ハンターOF「・・・・・・・・！！！」

しかし、逃げた先に別のハンター

ルカリオ「嘘だろ！？」

ボン！

ルカリオ確保 残り32人 122:29

ルカリオ「こんな所で・・・・・・・・。」

笛を鳴らされば、一瞬を崩す・・・。

逃走者の運命はいかに！？

ミッション3 その2

プルルルル！プルルルル！

ピカチュウ「ルカリオ確保！そんな・・・。」

ソニック「さつき、SPに笛を吹かれたからか・・・。」

ルカリオが笛を吹かれる所を目撃していたソニック

その頃・・・

SP21「！」

ピーーーーーーー！

マルス「ヤバい！！」

こちらでも・・・。

SP44「！！」

ピーーーーーーー！

フォックス「俺たちは怪しいものじゃないぞ！！」

こっちでも・・・。

ピーーーーーーー！

ピーチ「いやあああつ！」

あちらでも・・・。

ピーーーーーー！

ウォッチ「ひっ！」

逃走者たちは苦戦をしていた。4体のハンター、SP50人、さらに裏切り者がいるため展示館に行くのは容易ではない！

「・・・まただよ・・・これじゃ通報またできないよ・・・！」
裏切り者だ・・・。

展示館

「・・・あつ、展示館！」

展示館に着いたのは・・・

ミュウツー「なんとか行けた・・・。」

ミュウツーだ。

ミュウツーは展示館の前に向かった。そこには刑事もいた。

刑事「なんだ？お前は？」

ミュウツー「私は大統領の宝を盗んでいない。」

刑事「本当か？ならお前、調べろ。（警官に言ってる）」

警官はミュウツーの持ち物を調べた。

警官１「刑事、この者は凶器、反抗できる物は持ってません」

刑事「そうか、疑って悪かった。これを渡す。」

刑事はミュウツーに何かを渡した。

ミュウツー「これは・・・？」

刑事「このバッジを着けていれば大統領のSPたちも身に着けている。それなら大丈夫だ。」

ミュウツー「恩にきる・・・。」

ミュウツー ミッションクリア

その後、クッパ、ドクター、カービー、ウルフ、サムス、ロイが展示館に着いて疑いを晴らしてもらえた。

ドクター「なんとか疑いが晴れた・・・。」

刑事からSPのバッジを貰ったドクター。

ドクター「でも、誰が大統領の宝を盗んだんだ・・・。」

犯人が気になるドクター。

ミュウツー「後は、ハンターと裏切り者に気をつけないとな・・・。」

そこに・・・。

SP27「！」

ミュウツー「待てっ！」

ミュウツーはバッジを出した。

SPが笛を吹くのを止めた。

SP27「疑って悪かった・・・。」

ミュウツ「さすがいいバッジだ・・・。」

残りの逃走者たちは疑いを晴らせるか！

ミッション3 その3（前書き）

最近感想来ない・・・。

ミッション3 その3

ファルコン「おいおい・・・こんな所で・・・!!」

SP33「!!」

ピーーーーーーーーーーーーーーーー

ファルコンはSPに笛を吹かれるも自分の俊足で振り切った。

こちらでも・・・。

ウォッチ「わわわわ・・・まずいまずい!!」

SPに笛を吹かれ必死に逃げるウォッチ。

その時・・・。

???「ウォッチ、北エリアの駅付近にいます。」

裏切り者だ・・・。

ハンターKR「・・・・・・・・。」

近くにいたハンターが確保に向かう!

ウォッチ「とりあえず急がないと・・・ってハンター!!」

ウォッチは逃げるが速さはハンターの方が上手であるためかなう訳

がない。

ボン！

裏切り者通報　ウォッチ確保　残り31人　121:24

ウォッチ「悔しいです・・・。」

初代ゲームキャラクター、ここにて散る・・・。

トウーン「ウォッチ確保！」

ファルコ「これも裏切り者か・・・。」

???「これで40万・・・。」

その頃、展示館の方・・・。

刑事「何だお前は？」

メタナイト「やっと展示館だ・・・。刑事、私はあの事件の犯人ではない。」

ファルコン「俺もだ。」

警官が二人の中身を確認した。

刑事「どうやらお前たちでもなかったか。疑って悪かった。SPのバッジだ。それなら大統領のSPたちも分かってくれる。」

メタナイト ファルコン ミッションクリア

メタナイト「これならSPに見つかってもこれをつけておけばオツケーだな。」

ファルコン「確かにな。」

その後、マリオ、ワリオ、トウーン、ピカチュウ、アイク、オリマ―が展示館に着いて疑いを晴らしてSPのバッジを貰った。

マリオ「着けていればいいんだよな……。」

ワリオ「ふゝ、しんどいぜ……。」

トウーン「もうハンターに呼び寄せは嫌だよ。」

フシギソウ「うゝ……。早く急がないと……。……。」

急ぐフシギソウ。しかし、そこに……。

SP38「!」

SPだ・・・。

フシギソウ「やべっ！」

急いで逃げるフシギソウだが・・・。

ハンターTG「!!」

フシギソウ「いつ!!?」

ボン!

フシギソウ確保 残り30人 119:42

フシギソウ「嘘だろう!?!」

ポケモントレーナーチーム全滅・・・。

ワリオ「フシギソウ確保。」

ピカチュウ「レッドたちのチーム全滅だね・・・。(汗)」

まだ、疑いを晴らしていないのは14人!果たしてどうなる!?

ミッション3 その4

まだ、疑いを晴らしていないのは14人！
果たしてどうなる！？

スネーク「確かここは・・・。」

地図を見て進むスネーク。

ファルコ「くそっ！ハンターがいやがる・・・！」

ハンターを目撃して思うように進めない。

ヨッシー「あつ、見えてきました・・・。」

展示館に着いたヨッシー。

ヨッシー「あつ、刑事さん。ボクは犯人じゃありませんのでSPバツジください。」

刑事「本当か？その前に中身を確認する。」

警官はヨッシーの身の回りを見る。

ヨッシー「・・・。。。」

警官「刑事、この者に犯行の道具は何もありません。」

刑事「そうか、約束通り、SPのバッジだ。疑って悪かった、それ

ならSPたちも分かってくれる。」

ヨッシー「ありがとうございます。・・・あれ？あなたはアイドルマスターの765のプロデューサーさん（アニメ版のアイマスの765プロデューサー（男））じゃないですか？」

警官3「刑事になんて無礼な！」

ヨッシー「……………」

無言な恐竜

ヨッシー ミッションクリア

その後、ルイージ、ピーチ、デイディー、リンク、デデデ、フォックス、マルスが疑いを晴らすことができた。

その頃……。

ヤンリン「やばいー！」

SP29「！」

笛を吹かれて一目散に逃げるヤンリン

ハンターTT「！」

しかし、笛の音でハンターに気付かれた！

ピーーーーーー

ボン！

ヤンリン確保 残り29人 117:56

ヤンリン「くそっ……。」

フォックス「ヤンリン確保！」

リンク「過去の俺……。」

その後、デデデ、プリン、ポポ、スネーク、ソニックが疑いを晴らすことができた。

これに残るはファルコになった。

ファルコ「急がねえと……っ！ハンターが来やがった！！くそっ！」

ハンターOF「!!」

見つかった……。

ファルコ「なめんな！」

ファルコは曲がり角を利用し続け……。

ハンターOF「……？（見失ったか……次こそは……!!）」

ファルコ「おっ！ちょうど展示館が見えた！」

ファルコが向かった先は展示館。

省略中・・・。

刑事「約束通りSPのバッジだ。」

ファルコ「ありがとな。礼を言っぜ！」

ファルコ ミッションクリア

プルルルル！プルルルル！

カービィ「あっ！メール。」

ポポ「『ミッションの結果、全員が疑いを晴らすことができた。よしっ！』」

これで全員が疑いを晴らすことができたのだ。

残り時間 115:00

牢獄 de トーク & 犯人からの電話

「牢獄 de トーク」

ピチュー「あつ、ご苦労さま。」

フシギソウ「ううゝ最悪だ・・・。」

ヤンリン「あんなの絶対に無理だよ・・・！」

そう言いながら牢獄に入獄するフシギソウとヤンリン。

ゼルダ「これでポケモンチームはポケトレ組は全滅ね。」

ルカリオ「あと、MOTHER組もな。」

レッド&ゼニガメ&フシギソウ&リザードン「はあ・・・。」

ネス&リュカ「・・・。。orz」

ドンキー「ポケモンチームは残りはピカチュウとプリンとミュウツ
ーだけか。」

ウォッチ「それにしても、誰なんでしょうね、裏切り者。」

ゼルダ「私は絶対にガノンドロフですわ！裏切り者はいいつしか思
えないわ！もし、彼が裏切り者だったら・・・フッフ（笑）」

ナナ「ポポは絶対に裏切り者じゃないわ。ポポは私の最高の彼氏な

んだもの！」

ドンキー「俺だってディディーは裏切り者なんかじゃないぜ。ミッシェン１の時に行動していたからな。」

ウォッチ「早く捕まってほしいですね。裏切り者。」

113:00

ヨッシー「残り時間は113分……。はあ……。早く終わんないかなあ……。」

ゲームはまだ終わらない……。

その頃、展示館の方かというと……。

刑事「大統領、SPの50人が搜索した結果、犯人は見つかからない模様……。後、私の所に訪ねてきた『逃走中』という者たちも犯人ではなかった。」

大統領「そうですか……。でも、私の宝はどうなってしまうのか……。」

プルルル！プルルル！

刑事「もしもし・・・。」

???「刑事ね？私たちが大統領の宝を盗んだ怪盗アリスよ。」

刑事「貴様らか！怪盗アリスっていうのは！」

???「安心なさい。大統領の宝は無事よ。さて、大統領の宝を返してほしいなら私たちの言う事を聞くのがマシよ。」

プツリッ！ツーツー・・・・・・・・。

刑事「くそっ・・・怪盗アリスめ・・・。」

そんな中、エリアの1か所に仕掛けられた数体のハンター。これが逃走者の試練となる・・・。

牢獄d e トーク&犯人からの電話（後書き）

次回、次のミッション発動！

ミッション4 その1 認証装置を認証せよ！（前書き）

さて、変更・・・。

ミッション4 その1 認証装置を認証せよ！

110:00

プルルル！プルルル！

ルイージ「メールだ！えーと何々・・・。」

ソニック「『ミッション4 エリア中央の噴水広場に29体のハンターが設置された』29体も！？」

ポポ「『残り95分になるとエリアに放出される。』そういえば残っている逃走者は29人・・・。」

カービィ「『それを阻止するにはエリア2ヶ所にある認証装置をしなければならぬ。一人が認証することに1体ずつ消滅していく。認証装置は北西のホームセンター前、南東のイ○ンの前にある。急ぎたまえ。』ええ・・・。」

ミッション4 認証装置を阻止せよ！

エリア中央の噴水広場に設置された29体のハンター、逃走者の数が29人であるため29体。残り95分になるとエリアに解き放たれる。それを阻止するにはエリア2ヶ所に設置された北西のホームセンター前、南東のイ○ンの前にある。一人が認証すればハンターは一体ずつ消滅する。

オリマー「これは行かないと！」

ワリオ「29体が放出されたらもう終わりだ！急がなければ！」

ガノンドロフ「行きたくねえが、ハンター追加は勘弁だしな……
・行くか。」

ルイージ「怖いけど……行く！」

全員参加するようだ……。

現在、エリアには4体のハンター、動けば見つかる危険が高まる！
さらに裏切り者に見つかれば通報され、ハンターに位置を知られて
しまう！

この二つが逃走者たちの行く手を阻む！

プリン「ここは、確かカフェ……。 (地図を見る) ……イ
オンから近い！」

ドクター「ここは病院だから、近い！」

イオンから近かったプリンとドクターがそこに向かう！

その頃……。

リンク「あっ！ホームセンター！」

ホームセンターにたどり着いたリンク。

リンク「あっ、あれが認証装置！」

認証装置を見つけたリンク。しかし……。

リンク「えっ……?!どうなってんだ……!?!」

なんと、認証装置が壊れていたのだ!

住民「あ……あの……この装置を探していたんですか……?」

リンク「ああ、それよりも何で壊れてるんだ……?」

住民「実は……。」

ミッション4 その1 認証装置を認証せよ！（後書き）

入力装置が壊れていた事実とは！？次回、明らかになる！！

ミッション4 その2 認証装置の壊れた理由（前書き）

りゅーとさん、感想ありがとうございます！

ミッション4 その2 認証装置の壊れた理由

認証装置に着いたリンク。しかし、その装置が壊れていた！！
その真相とは！？

住民「実は・・・。」

〈5分前〉

住民「ふゝふふんふん♪」

住民「大統領の宝が盗まれたと聞いて不安だなあ・・・ん？なんだ
あれは・・・。」

住民が見つけたのは・・・。

住民「認証みたいな機会だな・・・。」

・・・と、その時！

ドン！

住民「うわっ！」

???「う・・・邪魔してごめんな！」

ぶつかったその者は焦ってどっかに行ってしまった。

住民「なんだったんだ・・・。って・・・あっ!？」

住民は驚いた。

住民「ど……どうしよう……。」

なんと、その認証装置が建物にぶつかったことで壊れてしまったのだ――！

〈回想終わり〉

住民「……という訳なんです……。」

リンク「つまりお前が誰かとぶつかってそうなたったという訳か……。」

住民「そうなんです……。ぶつかった人は……肩に怪盗アリスっていう文字がついていたんです……。」

リンク「怪盗アリス……？ 壊れてしまってるのなら、どうすれば……使いたいのに……。」

住民「ごめんなさい……。修理屋さんに頼めば……。」

リンク「修理屋さんに……。？なあ、修理屋さんはどこに――！」

住民「確か……。南エリアに……。」

リンク「情報ありがとう……。」

そう言うと、住民は去って行った。

リンク「南かぁ・・・ここからは遠い・・・ここは誰かに電話しないとな。」

まさかのトラブル!どうなる!?

ミッション4 その2 認証装置の壊れた理由（後書き）

文章短くてごめんなさい！

ミッション4 その3

リンク「ここは・・・少しでも協力しないと・・・誰かに掛けよう。」

リンクは電話を掛けた。

掛けたのは・・・。

アイク「ん・・・リンクからだ・・・。」

アイクだ。

リンク「アイク、俺だ・・・それより頼みがあるんだ・・・俺は北西のホームセンター前にいるんだ・・・。」

アイク「本当か？それで認証済ませたのか？」

リンク「それが・・・その認証装置が壊されているんだ！」

アイク「何！？メールに乗ってないぞ！！！」

リンク「だろ？だから南エリアの修理屋さんに向かってこちらに連れてきてくれ！」

アイク「分かった！（電話を切る）くそっ！まさか、そんなことって・・・！今、ここは・・・東だ・・・。」

南エリアの修理屋に向かうアイク。

その頃、リンクは・・・。

リンク「・・・な訳なんだ！」

フォックス「分かった！（電話を切る）信じられねえぜ・・・！
ここは南だ・・・近いぞ・・・先にここをやりこんでしまおう！」

認証よりも先に修理屋を探しに向かうフォックス。

一方のこちら・・・。

ドクター「あつた！認証装置！」

イオンについたドクター。どうやらこちらは壊れてないそうだ。

プリン「あつ！ドクターちゃん！」

ドクター「プリンか！早く認証するぜ。」

ドクターは認証装置を□ボタンを指一本で押し、5秒になった直後・
・・・。

ドクター「よし！認証完了！」

プリン「次はあたしでしゅ！」

プリンも認証し・・・。

プリン「認証できたでしゅ！」

ドクター、プリン ミッションクリア

二人が認証したため、2体のハンター消滅
残るハンター27体

その後、イオンから近かったトウィン、ウルフ、ヨッシーが認証し、
3体のハンターが消滅残るは26体のハンター

その頃、フォックスはというと・・・。

フォックス「おっ・・・あれが修理屋だ・・・！」

いち早く修理屋に着いたフォックス。

フォックス「修理屋！どこにいるんだー！」

修理屋「んん？なんだ・・・お前は？」

フォックス「フォックスだ！頼みがあるんだ、北西のホームセンター
ー前に一緒に来てくれ！俺たちが必要な機械が壊れてるんだ！だから頼む！」

修理屋「おお、分かった分かった。一緒に行こう。」

フォックス「よし！」

修理屋は修理道具を持ってフォックスと共にホームセンターに向かう！

アイク「あれだな。修理屋……。ん？あれはフォックス……。
おい！フォックス！」

フォックス「！？……。なんだ…。アイクか。」

アイク「俺もリンクから電話を受けた！」

フォックス「そっちもか……。俺もお前と同じだ」

修理屋「お友達かね？」

フォックス「まあ……。。」

修理屋を見つけた二人はホームセンターに向かう！

ミッション4 その4（前書き）

いろんなミッションも自分で考えないとな・・・。

ミッション4 その4

ようやく修理人を見つけたフォックス！アイクと合流し、ホームセンターへと向かう！

フォックス「ハンターが来たら俺が囷になる！それまでは頼むぞ！」

アイク「分かったぜ！」

フォックス「でも、裏切り者が邪魔しなければいいけどな……。」

アイク「今は……西エリアだな……。」

その頃、リンクは……。

リンク「まだか……？……！！！」

ホームセンターの中にいたリンクにハンターが接近。

*建物には侵入可能。 ハンターも侵入可能

ハンターTG「……。」

リンク「……。（早く行け……！）」

気付いていないようだ。

リンク「危ない……。」

その頃、イオンの方かというと・・・。

ルイージ「よし、認証完了!」

ポポ「できた!」

ピカチュウ「みんな大丈夫かなあ?」

ルイージ、ネス、ピカチュウが認証し、残るハンターの数は21体。

その頃・・・。

フォックス「よし!今は、北西エリアだ!もうすぐホームセンターだ!」

アイク「今頃だが、リンクに電話するぜ。」

ブルルル!

リンク「電話だ・・・リンク!」

アイク「フォックスが修理屋を見つけて、今、俺と合流してもうすぐ着く所だ!」

リンク「本当ですか!」

アイク「ああ、それじゃあ待ってる！（電話を切る）ミッション終了まで残り10分・・・早く急がないと・・・。」

その時・・・二人に忍び寄る黒い影・・・。

???「おつ、フォックスとアイク・・・。」

裏切り者だ・・・。

???「フォックスとアイク、北西エリアのサッカー場にいます。」

ハンターOF「・・・。」

近くにいたハンターが二人の確保に向かう！

フォックス「おっ！ついに見えたホームセンター！」

アイク「よし、認証装置がこれで直るぜ・・・って、ハンター！！！」

ハンターOF「！！！」

フォックス「アイク！修理屋を頼む！ハンターこっちだ！！！」

フォックスはハンターを呼びき寄せて逃げた。

同時にハンターもフォックスを追う！

アイク「フォックス……。」

そう不安になりながら、アイクは修理屋を連れて、ホームセンターに向かった。

果たしてフォックス逃げ切れるか！？

ミッション4 その5

前回、修理屋を見つけ、もうすぐホームセンター、しかし裏切り者に通報され、フォックスが囷に！
果たしてフォックスの運命は！？

アイク「おい！リンク！」

リンク「その声は・・・アイク！やっと来てくれたか！」

アイク「修理屋さん、この装置だ！早く！」

修理屋「修理は・・・7分かかります・・・。」

リンク&アイク「7分！？」

その頃、フォックスは・・・。

フォックス「くそっ！思ったより速い・・・！」

フォックスも中々と速いが、ハンターの方が上手！

フォックス「くそっ・・・！こっちなら逃げ切れる！」

ハンターKR「！！！」

しかし、逃げた先に別のハンター！

フォックス「最悪だー！」

ボン！

裏切り者通報　フォックス確保　残り28人　104:09

フォックス「こんな所で・・・！」

スターフォックスのリーダー、確保・・・。

プルルルル！

ルイージ「フォックス確保！」

アイク「裏切り者の通報！？」

ファルコ「フォックス・・・。」

裏切り者「これで50万だ・・・。ククク・・・！」

リンク「早くまだか．．．！」

と、そこに．．．。

ワリオ「やっとホームセンターに着いた．．．。」

オリマー「やっと、着いたです。」

スネーク「ふう．．．。」

この3人が着いたのだ。

ミッション終了まで残り3分

果たして、間に合うか！？

ミッション4 その6

ソニック「よし、認証完了!」

イオンにあつた認証装置を認証したソニック。

その後、マリオ、ミユウツ、メタナイト、ファルコ、マルスが認証し・・・

残る追加ハンターは15体

その頃・・・。

ワリオ「だから俺様じゃねえ!」

リンク「絶対嘘です!」

アイク「おい、お前らやめろよ!」

ピクオリ「二人ともケンカは・・・」

リンク&ワリオ「シャラップ!! (黙れ!!!)」

アイク&ピクオリ「すみません。(汗)」

修理人「ようやく修理できました!」

修理人がようやく認証装置を修理したのだ。

スネーク「やっとか・・・。最初は俺から・・・。」

認証装置を認証するスネーク。

スネーク ミッションクリア

スネーク「認証完了。お前らもケンカしてるんじゃないぞ。」

そして、アイク、リンク、ワリオ、ピクオリも認証。

残る追加ハンターは10体。

サ姆斯「あつ、認証装置！」

その後、サ姆斯、デイドー、クッパが認証。

ミッション終了まで残り1分

残る追加ハンターは7体

ピーチ「もう間に合わない・・・？」

デデデ「もう間に合わないかもしれないゾイ！」

残り30秒。

???「あつた、これだな・・・。」

認証装置を見つけたのは・・・。

ガノンドロフ「認証できたな・・・。」

ガノンドロフだ・・・。

ガノンドロフ ミッションクリア

追加ハンター残り6体

残り20秒

カービー「認証どこだー!？」

ファルコン「畜生・・・。」

残り10秒

9

8

7

6

5

4

3

2

ギイーボタン!!

ハンターTR&HM&KJ&JN&KT&RS「……………」

プルルル!

ルイージ「頼む……。」

マルス「『ミッション失敗 フォックスが確保され、ピーチ、カービィ、デデデ、ファルコン、ロイが認証できなかったため6体のハンター追加 合計10体』!?」

ファルコ「何やってんだあいつら!!」

ピーチ「ごめん……。」

ファルコン「みんなすまねえ……!」

ロイ「……………」(できなかったことで悔んでいる)

ハンター6体が追加され合計10体

デデデ「10体……もはや安全な場所はないのかもしれないかもしれぬ……。」

その時……その近くに忍び寄る黒い影……。

ハンターKJ「……………」

デデデ「もはや気をつけた方が・・・。」

ハンターK「!!」

見つかった・・・。

デデデ「・・・ハンターゾイ!!」

逃げるデデデ。しかし、デデデの足では叶う訳がない・・・。

ピーーーーーー LOCK DEDEDE

ボン

デデデ確保 残り27人 93:56

デデデ「は・・・早いゾイ・・・。」

大王に罰が下った・・・。

ブルルルル!ブルルルル!

ウルフ「デデデ確保!やっぱりなWWW」

メタナイト「陛下・・・。」

自分の大王が捕まったことで落ち込む仮面騎士。

ついに見つけた！犯人の居場所 ミッション5 50階タワーに回避せよ！

ミッション失敗によりハンター数は10体。残る逃走者は27人。
もはや安息の場所は・・・無い！

マルス「あつ、ロイ！」

ロイ「マルス・・・ごめんな・・・認証できなくて・・・。」

認証できなかったことで傷を引きずっているロイ

マルス「ロイ、落ち込むな。次はがんばればいいじゃないか。」

ロイ「・・・・・・・・。」

マルス「ロイ・・・・。」

その頃、こちらはというと・・・・。

警官3「刑事！先ほど、怪しい者を捕まえました！」

刑事「何？連れてきてくれ。」

1分後・・・・。

刑事「お前か、怪しい者は・・・・。」

その怪しい者は先ほどのミッションで住民とぶつかった怪しい者だった。

怪しい者「ああ……。」

刑事「ん？ちよつとお前、腕に何か付いてるんだが……何々……怪盗アリス！……って、いうことはお前は怪盗アリスの部下か！」

怪しい者（以下怪盗の部下5）「そうだ……逃げ遅れてな……。」

刑事「なるほどな……（きつとこいつに聞けば奴らの場所が分かるな……。）おい、お前、奴らの居場所は分かるか？」

刑事は本気の顔をした。

怪盗の部下5「うつ……分かった……教えるよ……。」

1分後……。

刑事「なるほどな……。よし……警官たちに伝えろ。奴らは東エリアの東北の付近にいるとな。」

刑事の部下（出：菊池真）「了解！」

刑事の部下2（出：水瀬伊織）「了解！」

刑事の部下3（出：如月千早）「了解！」

刑事はそう3人の部下に伝えた。

謎の人物「……………」

それを見ていた謎の人物はモニターをスライスし、ADD HUN
TER x 50 をクリックした。

東エリアの東北の教会塔の中に仕掛けられた50体のハンター
これがまたも逃走者の試練となる……。

85:00

プルルル！プルルル！

マリオ「メール……ミッション5 現在50人の警官たちが東
エリアの東北にある教会塔に向かっている」

スネーク「どういうことだ……？『彼らは犯人の居場所に向かっ
ており、』……」

アイク「残り75分になると50体のハンターがエリアに解き放
たれてしまう」50体も!？」

デイディー「50体が出たら終わりだよ!!」

ポポ「50体って……。」

サムス「回避するには南西の50階タワーに行かなければならな

い。』』

カービー「『ただし、入れるのは80分から5分間の間だけだ。』
急がないと!』」

ミッション5

現在50人の警官たちが犯人がいる東エリアの東北にある教会塔に向かっている。その中に、50体のハンターがおり、残り75分になると50体のハンターがエリアに解き放たれてしまう。

回避するには、南西にある50階タワーに行かなければならない。ただし、入れるのは80分から5分間の間だけだ。行かなければハンターの餌食となる。

果たして、逃走者の運命は!?

ミッション5 その1

犯人の居場所を見つけた警察。

しかし、その居場所には50体のハンター！
それを回避するには50階タワーに入らなくてはならない！

トウーン「教会塔は東北ここって・・・（地図を見て）東エリアのカフェ付近じゃん！早くここから離れないと！！」

サムス「東にいるから早く南エリアから移動しないと・・・。」

ファルコ「ちっ！ハンターの餌食になる前に移動しねえと！」

東エリアにいた逃走者たちも移動を始める！

しかし、エリアには10体のハンター。動けば見つかるリスクが高まる！

ハンターKR・TT・TG・OF「・・・・・・・・。」

ルイージ「50階タワー・・・あれ？あれじゃないか・・・？」

偶然にも50階タワーから近かったルイージ。

オリマー「ここは確か西エリア・・・。」

ポポ「あっ！ここ西エリアじゃん！タワーから近い近い！」

ソニック「ここ・・・北じゃん！早く移動しないと！！」

移動を始める逃走者たち。

その時・・・。

「???」・・・・。

裏切り者が・・・

ウルフ「急がねえと！」

ウルフを発見・・・。

???「ウルフ、西エリアの交差点付近にいます。」

ハンターHM「・・・・・・・・！」

通報を受けたハンターが・・・

ハンターTG「・・・・・・・・！」

ウルフに迫る・・・！

ウルフ「ここは確か西エリア・・・あのタワーからは近い！」

ハンターHM「・・・・・・・・」

ウルフにハンターが迫る・・・！

ウルフ「よし、行けそうだ・・・って、ハンターが来やがった！」

ハンターHM「!!」

ウルフ「くそっ!!」

ウルフは曲がり角を利用し続けるもうまく撒けない、それどころか次第に距離が縮まりもはや最速、逃走不可・・・。

ボン!

裏切り者通報　ウルフ確保　83:47

ウルフ「嘘だろー!？」

スターウルフのリーダー、敗れ散る・・・。

プルルルル!プルルルル!

ヨッシー「裏切り者の通報でウルフさん確保・・・。」

ファルコ「ウルフより生き残ったのはよかったがスターフォックスのメンバーはもう俺だけか??」

マルス「裏切り者は西エリアにいるんだ・・・!」

オリマー「やっと、50階タワーに着きました・・・。」

と、そこに・・・。

ルイージ「オリマーさん、こっちこっち・・・。」

オリマー「あれ？ルイージさん？いつの間にか来てたんですか？」

ルイージ「偶然にも近かったからね。それよりもタワーのトビラが開くまであと、3分かかるんだ。だから、この物置に隠れてたんだ。」

オリマーもルイージと一緒に物置に隠れる。

ディディー「早く早く！」

ワリオ「（地図を見て走っている）今、ここは南エリア・・・。」

トビラが開くまで残り3分！ほかの逃走者たちは間に合うか！？

ミッション5 その2（前書き）

逃走中の最新情報があったけどきつと放送されるのは12月だな・。
・。

ミッション5 その2

50階タワーのトビラが開くまで残り3分！

マルス「早くしないと・・・。」

プリン「（地図を見ながら走っている）やっと南エリア・・・もうすぐ南西だ・・・。」

カービィ「・・・（通り過ぎるハンターを見て）今だ！」

スネーク「50階タワーまでもうすぐだ・・・だがハンターに見つからなければいいんだがな・・・。」

他の逃走者たちもだんまりと必死。

トビラが開くまで残り2分30秒

一方、この二人はというと・・・。

ルイージ「残りあと2分半・・・。」

ピクオリ「・・・！ルイージさん！しっ！」

ルイージ「えっ？・・・！」

ピクオリが小さく言う。理由は・・・。

ハンターTR「・・・。」

ハンターだ……。

ハンターTR「……………」

通り過ぎるハンター。ルイージとピクオリは口を押さえて隠れる。

ルイージ「……………」

ピクオリ「……………」

やり過ごせたようだ……。

アイク「残り2分を切った……！」

マリオ「ハンター来んなよ……来んなよ……！」

リンク「間に合ってくれ……！」

その時……。

ハンターOF「……………!!」

ハンターが見つけたのは……。

リンク「・・・！ハンター！」

リンクだ・・・。

ハンターにすぐ気付きそのまま逃げるリンク

リンク「くそっ・・・！」

右に曲がるリンク。

リンクが向かった先は・・・。

ドクター「もうすぐだ・・・って、リンク・・・ってハンターをな
んで連れてきてんだよ！？」

ドクターだ・・・。

ピーーーーーーーーーーーー Lock LINK DOCTOR

ハンターOF「！！」

ハンターのターゲットがドクターに変わった！

ボン！

ドクター確保 残り25人 81:32

ドクター「こんなのって・・・ないぜ・・・。」

未来のマリオ、ここにて散った・・・。

プルルル！プルルル！

リンク「ゴメン・・・ドクターさん・・・。」

マリオ「兄貴・・・。」

トビラが開くまで残り1分！

逃走者たちの運命は！？

ミッション5 その3

トビラが開くまで残り1分

ソニック「……………っ。トビラが開くまで残り1分……ハンターが放出されるまで残り6分……。」

50階のタワーへ急ぐソニック

ハンターKR「……………」

そこにハンター……………。

ソニック「……………」

ハンターKR「!!」

見つかった!

ソニック「ん? (後ろを向く) ヤベッ! ハンター!!」

ソニックはハンターに気付き、自分の持ち前の足で逃げる

ソニック「っ……!!」

曲がり角を利用するソニック。

ハンターKR「……………? (見失ったか……) 」

見失ったようだ……。

ソニック「危なかった……と、なると……別の道から行くし
かないな……。」

残り30秒

リンク「あつ！あそこか！」

ようやく50階タワーが見えてきたリンク

スネーク「行ける……！」

残り20秒

メタナイト「……。」

残り10秒

9

8

7

6

5

4

3 . . .

2 . . .

1 . . .

ガチャリ . . . 。

トビラが開いた。

ルイージ「あつ、開いたよ!」

ピクオリ「入りましょう!」

すぐタワーの中に入る二人

ルイージ ピクオリ ミッションクリア

プリン「うっしんどい . . . 転がるを使えば間に合うけど . . . 使うことは禁止されてるんだよね . . . 。」

必殺技を使うことは禁止されているプリン。

メタナイト「よし、余裕だ . . . 。」

メタナイト ミッションクリア

それに続けて . . . 。

ファルコ「危なかったー・・・。」

ファルコ ミッションクリア

ミュウツー「・・・。。。」

ピーチ「はぁ・・・はぁ・・・しんどいわ・・・。」

マルス「早く急がないと・・・。」

ハンターTT「・・・!!」

ハンターが見つけたのは・・・

ピーチ「…………自首しようかな…………って、ハンター!？」

ピーチだ……。

ピーチ「来ないでー!」

逃げるピーチ。

そして、その近くに……。

ヨッシー「……………(走っている。)」

ヨッシーだ……だがその近くに……ハンター!

ハンターTG「……………(振り向く)!!」

ヨッシー「!?!うわっ!ハンター!嘘でしょ!?!」

ハンターに追われて逃げるヨッシー。

そのハンターに追われている二人がばったり出くわす。

ピーチ&ヨッシー「えっ!?!」

ヨッシーは右に曲がりピーチはまっすぐ曲がった。

ハンターTG「!?!」

ヨッシーを追っていたハンターの標的がピーチに変わった!

ピーチ「ええっ!?!嘘でしょ!?!来ないでー!」

二体のハンターに追われたピーチ。

ピーーーーーー Lock PEACH

ボン!

ピーチ確保 残り24人 80:23

ピーチ「なんでよりによってヨッシーを追っていたハンターが私を狙うの……!?!」

ヨッシー「危なかったです……でもピーチさん、ごめんなさい……」

ハンター放出まで4分

ミッション5 その4

プルルルル！プルルルル！

マルス「ピーチさん確保。」

クツパ「ピーチちゃんが捕まった。」

ー 50階タワー ー

スネーク「間に合ったようだ……。」

スネーク ミッションクリア

その後、ヨッシー、サムス、ガノンドロフが50階タワーに入れてクリア

ハンター放出まで残り3分

プルルルル！プルルルル！

ワリオ「メール……」一つ言い忘れていたが残り75分になると50体のハンターが放出されるが……」

ファルコン「『同時に』……」

ポポ「『タワーのトビラが閉まる』！？ええっ！？」

ピカチュウ「急がないと……！」

メールの残った内容に驚く一同。

そんな時・・・。

???「早くしないと・・・。」

裏切り者だ・・・。

???「ん？あれは・・・。」

裏切り者が見たのは・・・。

マルス「あと少しだ・・・。」

マルスだ・・・。

???「マルス、南エリアの路地にいます。」

近くにいた2体のハンターが確保に向かう！

マルス「よし、残り・・・2分40秒だ・・・！行ける！」

走るマルス。

ハンターHM「・・・！！！」

見つかった・・・！

マルス「・・・！！？しまった！ハンター！！！」

すぐさま逃げるマルス

マルス「よし、このまま一直線でタワーへ！」

ハンターKR「!!」

その逃げた先に別のハンター!

マルス「いつ!!?」

ボン!

裏切り者通報　マルス確保　残り21人　77:26

マルス「リンクさん、ロイ、アイク、後は頼むよ……。」

プルルルル!プルルルル!

リンク「裏切り者の通報でマルス確保……。」

ロイ「マルス……!」

アイク「裏切り者め……!」

ハンター放出&トビラ閉門まで残り2分

ミッション5 その5（前書き）

ハンター放出&トビラ閉門まで残り2分！
まだタワーの中に入れていないのは16人！
間に合うか！？

ミッション5 その5

スネーク「よし・・・！」

スネーク ミッションクリア

???「はあはあ・・・なんとか間に合った・・・。」

続けてタワーの中に入ったのは・・・。

カービィ「助かった〜！」

カービィだ・・・。

カービィ ミッションクリア

それに続けて・・・。

ソニック「セーフセーフ！」

リンク「必ずゼルダとマルスさんのために・・・！」

ソニック リンク ミッションクリア

ハンター放出&トビラ閉門まで残り1分半

ロイ「あっ・・・あれだな・・・！」

ついにタワーを見つけたロイ。その時・・・。

ハンターOF「・・・・・・・・!!」

ハンターに見つかった・・・!

ロイ「ちっ・・・!このまま、タワーへ一直線だ・・・!」

ロイは全力ダッシュ!

しかしハンターも速い速さで追ってきた・・・!

ロイ「うおおおおおっ!!!!」

ロイ ミッションクリア

ロイがタワーに入ったため、ハンターも追跡をやめ、別の方に歩いた。

ハンターOF「・・・・・・・・(覚えてろよ・・・今度こそは・・・!)

」

ハンターが別の方を歩いた所を・・・

マリオ「よし、ハンターが行った!チャンス!」

マリオ ミッションクリア

マリオ「よっしゃー!!」

ハンター放出&トビラ閉門まで残り1分

ポポ「残り1分！？ヤバイヤバイ！！」

ディディー「逃げ逃げ！！」

その一方・・・タワーの方は・・・。

ファルコン「危ねえ危ねえ・・・。」

アイク「助かった・・・！」

ファルコン アイク ミッションクリア

そんな頃・・・。

刑事の部下1「よし、あそこが奴らが隠れているんだな・・・。」

刑事の部下2「三手に別れて行きましょ！」

刑事の部下3「行くよ！」

刑事の部下たちは三手に別れて教会塔に突撃した。

その一方・・・。

ワリオ「助かった・・・。」

ミュウツー「死ぬかと思ったぞ・・・。」

トウーン「危なかった・・・。」

ワリオ ミュウツー トウーン ミッションクリア

ハンター放出&トビラ閉門まで残り30秒

ポポ「よし・・・着いた・・・。」

ピカチュウ「危なかった・・・。」

ポポ ピカチュウ ミッションクリア

ポポ「死ぬかと思った・・・。」

プリン「残り30秒じゃん・・・！」

クッパ「ヤバイ・・・！」

ディディー「・・・。」

残ったのはプリン、クッパ、ディディーだけとなった・・・！

その時・・・。

ハンターKJ「・・・！！！」

ハンターが見つけたのは・・・

ディディー「・・・・・・・・！！ハンター！！」

ディディーだ・・・。

ディディー「あっ！タワーだ！このまま捕まってたまるかあああああ
あああああ！！！！」

自分の持ち前の足でタワーの方に向かうデュー！

ハンターKJ「！！」

結果は……

デュー「間に合った！」

デューだ……。

デュー ミッションクリア

10

9

8

7
6
5
4
3
2
1
0
刑事の部下1「開けるぞー！」
刑事の部下3「
ハンターTT「・・・。」
ハンターTG「・・・。」
ハンターKT「・・・。」
ギイー・・・ボタン！
ガチャ！

刑事の部下1「!?!?なんだ!?!この黒い服を着た者たちは!?!」

クッパとプリンを残し、50階タワーのトビラが閉まり……。

同時に50体のハンターが放出された!

75:00 1,140,000

同時にタイマーも停止した……。

クッパ「もうトビラが閉まってしまのだから……自首しかない!」

プリン「自首しかないでしゅ!」

自首を決断した二人

しかし……。

ハンター10体「!」

見つかった……。

プリン「イヤアアアアア!」

こちらでも……。

クッパ「ぐおおおおおおお……!」
↑数十体のハンタに追われている。

ボン!

クツパ プリン確保 残り20人 75:00

黒い波に飲み込まれた大魔王と風船ポケモン・・・。

牢獄に届けられたチャンス（前書き）

前回の話、ポポを忘れてた・・・。なんとか修正修正・・・。

牢獄に届けられたチャンス

「50階タワー」

生き残っている逃走者たちは50階タワーの50階にいた。

ポポ「うわ．．．街中にハンターだらけだ．．．」

サムス「プリンが捕まって、女性は．．．私だけね。」

リンク「クッパさんとプリンさん、間に合わなかったんですね．．．」

メタナイト「この二人も裏切り者じゃなかったか．．．とすると、この中に裏切り者がいるようだな．．．」

ルイージ&トウーン&ロイ&スネーク「．．．」

ワリオに怪しい視線をする4人

ワリオ「な、なんだよお前ら！？その目は！」

それを言うワリオ。それに対し．．．4人は．．．

ルイージ「ボクは裏切り者はどう見てもワリオしか考えられないよ．．．」

トウーン「俺も．．．」

ロイ「マルスやほかのみんなを通報してないだろうな!？」

スネーク「俺は最初はガノンだと思っていたが、あいつはずっと隠れていたから裏切り者という可能性は低い・・・そうだな？」

ガノンドロフ「そうだ、俺はずっと隠れていた南のエリア辺りにな。」

スネーク「・・・と、なると俺はクツパがワリオを疑ったがクツパも裏切り者じゃなかった・・・それで裏切り者はお前しか見られない・・・!」

これでワリオを裏切り者だと疑っているのは、ディディー、ウルフ、リンク、ルイーダ、トゥーン、ロイ、スネークとなった。

ワリオ「お前ら・・・酷いな・・・!」

目を背けるワリオ。

???「(なんとかこれには免れたけど・・・ククク・・・必ず大金を手に入れるんだ・・・!そのため、みんな捕まってもらっよ・・・!!!)」

この言葉をつぶやく裏切り者・・・。

ワリオが裏切り者ではないことを皆は知らない・・・。

その頃、教会塔はというと・・・。

刑事の部下1「いたぞー！」

怪盗の部下4「くっ！」

刑事の部下3「あなたたちは包囲されている観念しなさい！」

怪盗の部下1「ちっ！ここまでか・・・！」

刑事の部下たちによって、怪盗アリスの部下は取り押さえられるのだった・・・。

5分後・・・。

刑事「そうか・・・怪盗アリスはいなかったのか・・・。」

刑事の部下1「はいっ、いたのは部下たちだけでした・・・。」

刑事の部下2「刑事、教会塔に裏口がありました・・・。」

刑事「何！？きっと奴はそこから逃げたっていうことか・・・！」

しかし、怪盗アリスはいなかった。事件はまだ終わってはいない・・・。

――牢獄――

ピチュー「あつ、来た来た。」

クツパ「最悪だったのだ……。」

プリン「……………」↑気を失っている

ナナ「プリンちゃん、死にかけてるー！」

レッド「それは当然だろ、きっと数十体のハンターに追われてたんだろう……。」

プリン「正解……………」

フォックス「レッドの言ったことが当たってるぜ……。」

マルス「しかし、裏切り者も50階タワーにいる……。」

ドンキー「あーあ、ずっとここにいていうのかよ……。」

謎の人物「……………」

牢獄の様子をモニターを見ていた謎の人物はモニターをスライスし、REVVIVAL GAMEのパネルをクリックした。

REVIVAL GAME

プルルル！プルルル！

ディディー「メールだ！」

ソニック「内容は・・・？」

――牢獄――

レッド「『これより、一時ゲームを中断し、復活ゲームを行う』・・・」

牢獄全員「イェーイ！！」

レッド「『ただし、エリアには60体のハンター。うまくいかくぐり、50階タワーの中に入ればゲームに復活することができる。』」

ゼルダ「60体って・・・。」

マルス「復活できるのは簡単じゃないって言う訳ね・・・。」

ルカリオ「難しい条件だな・・・。」

――50階タワー――

マリオ「『なお、制限時間は10分のみだ。ハンターに捕まったり、50階タワーに入れなければ失格となる。』」

アイク「本家でも同じだ・・・！」

通達2 50階タワーへ目指せ！

これよりゲームを中断し、復活ゲームが行われ、50階タワーの中に入ればゲームに復活することができる。ただし、エリアには60体のハンター。捕まれば即失格。復活の権利もなくなる。

これまでの確保者：ピチュー、ゼルダ、ドンキー、リザードン、レツド、ロボット、ナナ、ピット、ネス、リユカ、ゼニガメ、ルカリオ、ウオッチ、フシギソウ、ヤンリン、フォックス、デデデ、ウルフ、ドクター、ピーチ、マルス、クッパ、プリン

果たして、復活できるのは誰だ！？

復活ゲーム

牢獄に与えられた復活ゲーム。
果たして復活できるのは誰か！？

* 牢獄は東エリア辺りです。

1
0

9

8

7

6

5

4

3

2

1

S T A R T!!

同時に牢獄のトビラが壊れて前に倒れた。

バターン!!

全員「行くぜー!!」

全員、50階タワーに向かって走っていく!

ハンター45&22「……………」

しかし、エリアには60体のハンター。

ハンター31「!!」

ハンターが見つけたのは……

ゼニガメ「ハンター来たー!!」

ゼニガメだ・・・。

ゼニガメ「来るな来るな来るな!!!!」

しかし、距離も縮まり・・・

ボン!

ゼニガメ「結局牢獄戻り!!?」

ゼニガメ 脱落 残り23人

それに続けて・・・

リュカ「うわ〜!」

ボン!

リュカ「無理だよー! (泣)」

リュカ 脱落 残り22人

それに続けて・・・。

プリン「ダメー！（泣）」 ボン！

ドンキー「うあー！」 ボン！

ヤンリン「来るなー！」 ボン！

レッド「こっち来るなよー！」 ボン！

プリン ドンキー ヤンリン レッド 脱落 残り18人

フォックス「やっぱりきついぞ・・・！60体って・・・！」

ウォッチ「ハンターに見つかったら終わりです・・・。」

その後も続いて・・・。

クッパ「ぬあー！」 ボン！

ピット「やめろ来るなー！」 ボン！

ナナ「来ないでー！」 ボン！

フシギソウ「ひいゝ！」 ボン！

クッパ ピット ナナ フシギソウ 脱落 残り14人

エリアには60体のハンター。むやみに動けば見つかる危険が高まる！復活できるのは容易ではない！

デデデ「無理ゾイ！」 ボン！

デデデ 脱落 残り13人

そんな中・・・。

50階タワーのトビラから入った者が！

???「助かりました！」

復活したのは・・・。

ゼルダ「これでゲームに復活できましたわ！」

ゼルダだ・・・。

ゼルダ 復活 残り12人

その頃、こちらは・・・。

フシギソウ「よし、もうすぐ・・・。」

ハンター27「！！！」

ボン！

フシギソウ「もうすぐだったのにー！」

フシギソウ 脱落 残り11人

ルカリオ「このタワーだな・・・。」

50階タワーに入るルカリオ。

ルカリオ「間に合ったな・・・。」

ルカリオ 復活 残り10人

その後、リザードン、ロボット、ウルフ、ドクターが確保され残りは6人

その内、復活しているのはゼルダとルカリオの二人。

マルス「よし、行ける！」

しかし、その先にハンター・・・。

ハンター17「！！！」

マルス「うわっ！！！」

ボン！

マルス 脱落 残り5人

マルス「みんな、後は頼むよ．．．。」

ウォッチ「あわわわわ．．．。」

ネス「うわーっ！」

ボン！

ボン！

ウォッチ　ネス　脱落　残り3人

残るはピチュー、フォックス、ピーチの3人

ピーチ「あと少しよ．．．。」

ピチュー「なんとしても復活したい．．．！」

フォックス「行ける．．．！」

ハンター4「！！！」

ハンター24「！！！」

2体のハンターが見つけたのは．．．。

ピーチ「行けそう・・・つて、来てる！」

ピチユー「きゃあああっ！来た来た来た来た！！」

ピーチ、そしてピチユーだ・・・。

逃げるピーチ、そしてピチユー。その時、二人はぱったり鉢合わせだ・・・。

ピーチ「えっ！こっちも！？」

ピチユー「嘘っ！あっちも！？」

ボン！

ボン！

ピチュー ピーチ 脱落 残り1人

「ピーチ&ピチュー」どうしてあっちからハンターが来るのよ……
」

フォックス「……！ハンター！」

ハンター44&11&47&33「！！！」

4体のハンターに見つかったフォックス。

フォックス「タワーの見てきた……。こんな所で捕まるか……！
」

このまま全力で走るフォックス。だが、ハンターも追ってきた！

果たして結果は……！

フォックス「よっしゃー！間に合った！！」

フォックス 復活 残り0人

復活ゲーム終了

復活ゲーム（後書き）

次回、後半戦！

通達？ シャッフルカード！

ー 牢獄 ー

ウルフ「いくらなんでも復活できるわけないだろ！あの数は！」

ヤンリン「まったくだ！」

愚痴に言う牢獄の者たち。

プルルル！プルルル！

レッド「メール・・・おお！復活者が出たぞ！」

レッド以外「何っ！？」

レッド「ゼルダとルカリオ、そしてフォックスの3人が復活！」

レッド以外「おおおおっ！！！」

リユカ「3人とも最後まで逃げ切ってー！」

ドンキー「お前たちは俺たちの希望だー！！！」

復活組を応援する牢獄の者たち。

ー 50階タワー ー

生き残りの者たちの所に復活組の3人が来た。

ポポ「あっ！」

ヨッシー「復活者たちです！」

ゼルダ「皆さん！」

ルカリオ「舞い戻ってきた……。」「

フォックス「復活してきたぜ！」

リンク「ゼルダ……。大変でしたけれどがんばりましたね！」

ゼルダの復活に喜ぶリンク。

デイディー「あ……。メールの続き……。何々、『更に、裏切り者の通報で確保された者が2人復活したため、裏切り者のボーナスが20万減少する。』」

サムス「（裏切り者はきつとこの中にいる……。）」

???「（20万減少！？ふざけないでよ……。今のボーナスは40万……。こうなったらミッションをクリアした者を先に狙ってやるよ……。！）」

紛れ込んで言う裏切り者……。

プルルルル！プルルルル！

ファルコ「またメール……。」「

ディディー「『通達？　これより君たちの目の前にあるトビラがある、その中に入れ。ミニゲームを行う。』」

ゼルダ「あのトビラね……。」

その先にあつたトビラに入る逃走者たち。

その先には……。

ピクオリ「ここは……。」

ポポ「ね……ねえ……。あれ……！」

ポポが指を指す。

ファルコン「なんで……。あいつらが……。」

その中には……

全員「……………」

先ほどの10体のハンターが……。

アイク「さっきの続きが書かれてある。『これよりトランプを1枚ずつ引いて行うゲームを君たちにやってもらう。1人1枚を引いてもらう。』」

その1体が逃走者たちの前に出て、どこから取り出したカードをシャッフルをし、24枚のカードを出した。

ルイージ「えっ？これをボクたちが引けっというの？」

ハンターKR「（うなづく）」

逃走者たちは全員24枚のカードの内、1枚ずつ引いた。

全員「せーの・・・。」

全員はカードをめくった。

果たしてカードの内容の結果は・・・。

ルイージ なし

ピクオリ なし

メタナイト ハンター1体消滅

ファルコ なし

ヨッシー なし

サムス なし

ガノンドロフ なし

カービィ なし

スネーク なし

ソニック ハンター1体消滅

ロイ なし

マリオ なし

リンク なし

ファルコン なし

アイク なし

ワリオ なし

ミュウツー 強制失格

ディディー なし

トウーン なし

ポポ なし

ピカチュウ なし

ゼルダ なし

ルカリオ ハンター1体消滅

フォックス なし

メタナイト「私の引いたカードに・・・ハンター消滅だ・・・！」

ソニック「おつ、ハンター消滅だぜ！」

ルカリオ「我也だ。」

アイク「本当か!？」

フォックス「凄いぞお前ら！」

3人が引いたカードにハンター消滅カードだったため、3体のハンター消滅し、7体となった。

しかし・・・。

ミュウツー「私の引いたカードは・・・強制失格。」

ミュウツー以外「ええーっ!??」

ミュウツー 強制失格 残り23人

サマス「嘘でしょ・・・。」

マリオ「マジかよ・・・。」

ミュウツー「お前たち、後は頼んだ・・・。」

ミュウツーは牢獄に送られるのだった。

ゲーム再開！（前書き）

前回の話を修正して・・・投稿投稿！

ゲーム再開！

「牢獄」

マルス「お疲れさん。」

ナナ「まさか、強制失格になるなんて……。」

ミュウツ「残念だ……。」

牢獄に入獄するミュウツ。

ミュウツ「シャッフルゲームで運悪くそのカード（強制失格）を引いてしまったのだから……。」

リザードン「裏切り者もまだ、いるっているわけか……。」

ウォッチ「早く捕まってほしいですね。裏切り者。」

ミュウツ「そうだな、だが、ファルコンがどうも様子がおかしかった。何か落ち込んでる様子だったかな。」

ロボット「それは……。」

ピーチ「まさか……ファルコン、あなたを……！」

ピーチとロボットはみんなにその事を話した。

マルス「そんなことが……。」

ピーチ「私がいけなかったから・・・。」

ロボット「ピーチさんは悪くありません。それよりもファルコンさん、早く元気になってほしいです。」

謎の人物「・・・・・・・・。」

H u n t e r D E L E T E × 5 0

エリア内にいた50体のハンターが消滅。

プルルルル！プルルルル！

ファルコ「メール・・・」これよりゲームを再開する。50体のハンターが消滅し、ハンター7体からスタートする『」

アイク「『ハンターが解放されるまで3分だ。』」

マリオ「よし、みんながんばろうぜ！」

フォックス「絶対に逃げ切ろうぜ！！」

生き残りの者たちは50階タワーを出て、エリアにバラバラになった。

9

8

7

6

5

4

3

2

1

S
T
A
R
T

プ
シ
ュ
ー
！

タワーの入口から7体のハンターが解き放たれ、ゲームが再開された。

ハンターは7体、それに対し、逃走者は23人。果たして、生き残るのは誰なのか！

ゼルダ「ゲームに復活してからは自首はしない！逃げ切ったらリンクと旅行でもしたいわー！それに賞金はもう1、176、000円を超えてるし・・・。」

ヨッシー「そういや、マリオチームはボクとマリオさん、ルイージさんにワリオさんだけでしたね・・・。」

一方、こちらは・・・。

ファルコン「・・・・・・。」

リンク「ファルコンさん・・・？何へたれ込んでいるんだ・・・？」

ファルコンとばったり出会ったリンク

ファルコン「リンク、ミッション1の最中にな・・・。」

ファルコンはリンクにその事を話した。

リンク「そう、ロボットさんを巻き添えにしてしまつて・・・。」

ファルコン「・・・・・・。」

リンク「まあ、その事は後にして最後まで逃げ切りましょう！。」

リンクはファルコンを励ます

そんな中……。

ソニック「さて、残り時間はまだ後半が始まったぐらいだしな……」

そんなソニックに近づくハンター……。

ソニック「賞金は一体何に使おうかな、俺はお金には興味はないし……って、ハンター来た!!」

ハンター「!!」

見つかった……。

ソニック「こっちだな!」

ソニックは自慢の足で曲がり角を利用。

ハンター「……? (見失ったか……!)」

そんな一方……。

「……?」

裏切り者が……

トウーン「・・・・・・・・。」

トウーンを発見・・・。

???「トウーン、中央の噴水広場にいます。」

通報を受けたハンターが確保に向かう！

トウーン「なんともないけどゲーム終了までにここにいた方が・・・
・・・・・・・・!!うわっ！」

ハンターTR「!!」

トウーン「くそっ!!」

西エリアから逃げて右に曲がるトウーン、しかし、ハンターもそちらに向かつてきたためはや最速逃走不可・・・。

ボン！

裏切り者通報 トウーン確保 71:38 残り22人

トウーン「後半が始まっていきなり・・・。」

プルルルル！プルルルル！

フォックス「いきなり確保メール・・・トウーン確保！」

ルイージ「しかも裏切り者通報によって・・・。」

リンク「もう一人の俺・・・。」

トウーン「誰なんだよ！裏切り者！！」

ゲーム再開！（後書き）

次回、裏切り者の正体がついに判明する！

裏切り者（前書き）

今度の逃走中は12月20日火曜の夜7時！

裏切り者

メタナイト「トウーンが捕まって・・・残り22人・・・」

自らお金のために裏切り者に立候補し・・・

アイク「裏切り者は50万も手に入れたっていう訳かよ・・・。」

7人を通報し・・・

ルイージ「裏切り者の被害者は合計7人か・・・。」

皆が早く捕まってほしい・・・

ワリオ「・・・・・・・・。」

裏切り者は・・・・・・・・。

カービィ「……………」『裏切り者の通報によりトウーン確保』これで50万♪」

カービィだ…………。

カービィ「これでたくさんのごちそうが食べれるぞ！」

時はさかのぼる…………。

カービィ「裏切り者募集？何々…………一人確保で10万円…………！
？豪華なディナーが食べ放題じゃん！でも、皆を裏切る訳だから…………
…うん…………。」

悩んだ結果…………。

カービィ「カービィです。裏切り者に立候補します。」

豪華なディナーのために裏切った。

最初の犠牲者はゼルダ…………。

カービィ「あつ、ゼルダ発見…………。」

すぐさま通報・・・そして・・・。

カービィ「ゼルダ確保・・・やったよ・・・！10万獲得じゃん！」

通報確保 10万獲得

2人目はドンキー・・・。

カービィ「おっ、ドンキーとディディー発見♪2人揃って捕まってるっよ」

そして・・・。

カービィ「ドンキー確保・・・えっ、ディディーは逃げられたのか・・・くそ・・・。」

通報確保 20万獲得

その次は・・・。

カービィ「ファルコンとピーチだ・・・。ちょうどハンターボックスを降ろした所だし、通報通報・・・。」

通報したカービィ。しかし・・・

カービィ「ロボット確保！？せっかく2人を通報したのにボーナスがもらえないじゃないか！」

ファルコンとピーチの通報は失敗に終わったそうだ・・・。

3人目はナナ・・・。

ルイージ「よし、この調子で行けそうだね!」

ナナ「うん!」

やり終えた2人を・・・。

カービィ「ご苦労さん♪」

通報した・・・。

それに続けてウォッチ、フォックス、ウルフ、マルスを通報し・・・。

カービィ「これで60万・・・。」

しかし、ゼルダとフォックスが復活したため・・・。

カービィ「(裏切り者の通報で確保された者が復活したため裏切り者のボーナスが20万減少!?)」

20万が減少された。

カービィ「(どうやら半分がワリオを裏切り者だと疑っているそうだし、バレないようだ・・・。)」

カービィ「最後まで逃げ切れれば254万円・・・このまま、ミッシ

ヨンをクリアした奴を通報して続けろ……フッフ、もっとお金
がほしいに。」

どうやら通報は続けるようだ……。

裏切り者（後書き）

次回、犯人の要求が届く！！

怪盗アリスの要求 ミッション6 賞金をUPせよ！（前書き）

感想をくれた方々、ありがとうございます！

怪盗アリスの要求 ミッション6 賞金をUPせよ！

ルイージ「それよりもあの事件（大統領の宝の事）はどうなったの
かなあ・・・？」

ルイージは考え悩んでいた。

そんな中・・・。

警官1「刑事！」

刑事「怪盗アリス・・・どこに隠れているんだ・・・！」

とその時だった！

プルルルル！プルルルル！

刑事「電話だ・・・。」

電話を取る刑事。

刑事「誰だ？」

怪盗アリス「私よ、怪盗アリス・・・。」

刑事「大統領の宝は無事なんだろうな・・・！」

怪盗アリス「大統領の宝は無事よ。」

刑事「なんの要求だ？」

怪盗アリス「そうね・・・100億万がほしいわ。」

刑事「100億万！？」

怪盗アリス「そうしたらそれを逃走中という者達に渡してほしい、
そうしたら・・・大統領の宝を返すわ。」

怪盗アリスの電話はそこで切れた

刑事「100億万・・・。」

大統領「刑事・・・お願いします・・・！私はなんとしても・・・。」

刑事「分かった・・・。おい！100億万を用意してくれ！」

警察と大統領が用意された100億万は分けているかのように5つのトランク。一つ20億万が入っている。

謎の人物「・・・・・・。」

それを見ていた謎の人物はモニターをスライスし、そのパネルをクリックした。

B O N U S C H A N C E

これが逃走者の欲望を増やすことになる・・・。

プルルルル！プルルルル！

6 5 : 0 0

サムス「メール・・・」ミッション6 西エリアの展示館に5つのトランクが用意された。」「

ルカリオ「『残り50分になるまでそのトランクを噴水広場に用意された装置に置くと一つにつき』」

アイク「『20万が加算される』おっ、賞金増えるのか！？」

ワリオ「『するかしないかは君の自由だ。』これは行かないと！」

ミッション6 賞金をUPせよ！

犯人の要求で西エリアの展示館に用意された5つのトランク。残り

45分までにそのトランクを噴水広場に用意された装置に置くと賞金がUPする。

一つ置くと20万UP	逃走成功時	224万
二つ置くと40万UP	逃走成功時	244万
三つ置くと60万UP	逃走成功時	264万
四つ置くと80万UP	逃走成功時	284万
五つ置くと100万UP	逃走成功時	304万

となる。

ルイージ「うーん・・・行きたいけど、本家では重いんだよね・・・」

ソニック「今は自分を優先にしたい・・・。」

悩むルイージとお金に興味がないソニック。

ファルコン「ハンターに気をつけないとな・・・。」

ミッションに参加するかしないかは逃走者たちの自由。
しかし、エリアには7体のハンター。動けば見つかるリスクが高まる。さらに・・・

カービィ「賞金が増えるってことは・・・お金がさらに増えるって訳だ・・・噴水広場辺りで待ち伏せして・・・ククク・・・。」

裏切り者カービイに見つかればハンターに位置情報を通報される！

西エリア・展示館

ヨッシー「あれだ！」

一番に着いたヨッシー。

刑事「逃走中という者が・・・このトランクを運んでくれるのか。」

ヨッシー「はい！運びます！」

ヨッシーはそのトランクを持ったが・・・

ヨッシー「うわぁ！お・・・重い・・・。」

刑事「トランクは重さは15kgぐらいだから気をつけるんだ！」

ヨッシー「そんな重さですか・・・！？うぐう・・・ハンター来ませんように・・・。」

そう言いながら運び歩くヨッシー。

そして、2番目に来たのは・・・。

サムス「あれね！」

スネーク「あれのようだ。」

サムスとスネークだ。

サムスとスネークはトランクを貰い、運んで歩き始めた。

サムス「重いわね・・・でも、バンティングハンターの私はこの
お金が増えるミッションなら参加するわ・・・。」

スネーク「ほんとに金に絡むな・・・。」

今運んでいるのは、ヨッシーとサムス&スネーク！残る3つは誰が
運ぶのか！

ミッション6 その2

怪盗アリスから要求が届いた！それは100億万を渡す内容だった！それを逃走者達に運ぶように要求！果たして大統領の宝の運命は！？

ヨッシー「必死です・・・！」

必死に噴水広場へと向かうヨッシー。しかし、トランクの重さは15kg。

ヨッシーもさすがに必死だ。

スネーク「重いが2人がかりなら行けそうだな・・・。」

サムス「確かに・・・でもハンターと裏切り者には気をつけないとね・・・。」

動けばハンターに見つかるリスクが高まる。

ハンターTT「・・・。」

ハンターTG「・・・。」

アイク「あれだな！」

展示館にやってきたアイク

アイク「トランクを運んでくるぜ！」

刑事「重いから気をつけるんだぞ！」

大統領「お願いだ・・・頼んだぞ！」

トランクを運ぶアイク

アイク「重い・・・。」

その頃、ヨッシーは・・・。

ヨッシー「（地図を見て）ようやく中央辺りです！行けそうだ・・・
・・・って、うわっ！」

ヨッシーは驚いてすぐさまトランクを手放して逃げる。それは・・・

ハンターKJ「……………!!」

ハンターだ……!

ヨッシー「はあはあ……!」

トランクが重い影響か、ヨッシーは疲れていた。

ヨッシー「捕まってたまるかああああああ!!!!」

ヨッシーは全力ダッシュで曲がり角を利用した。

ピ—————

ハンターKJ「……………?（なんて奴だ……）」

なんとハンターを振り切ってしまった。

振り切ったヨッシーは商店街の建物に身を潜めた。

ヨッシー「はあはあ……振り切れましたがトランクから離れて

しまいました……。ここは他の人に任せます……。」

諦めた……。

サ姆斯「もうすぐね……。」

スネーク「ああ、もうすぐに……。ん？あんな所にトランクが……？」

2人はヨツシーが落としたトランクを発見。

スネーク「おそらくハンターに追いかけてたんだろうな……。」

サ姆斯「たぶんね。」

その一方……。

マリオ「うーわっ……。重て……！」

ロイ「なんて重いんだ……！」

マリオとロイが展示館に着いてトランクを運び始めた所だ……。

マリオ「でも、任天堂のヒーローとかけてミッションは全部やんないとな！」

ロイ「さすがスマブラのリーダーだな……。」

と、そこに……。

フォックス「あ！マリオにロイか！」

マリオ「フォックスか、頼む！力を貸してくれ！」

ロイ「俺はいいからマリオの方を頼む！」

フォックス「分かった！」

マリオ「しかし、ハンターが来たら・・・！」

フォックス「その時は俺が囷に・・・」

ロイ「また裏切り者だったら・・・！」

フォックス「今はミッションを優先が先だ！！」

ロイ「フォックス・・・。」

フォックスはロイの心配を自分で打ち消した。

ミッション終了まで11分

ミッション6 その2（後書き）

残り時間 56:00

残る逃走者：マリオ、ルイージ、ヨッシー、ワリオ、デイドー、リンク、ガノンドロフ、ゼルダ、カービィ（裏切り者）、メタナイト、ピカチュウ、プリン、ルカリオ、フォックス、ファルコ、サムス、ファルコン、ポポ、ロイ、アイク、ピクオリ、スネーク、ソニック

ミッション6 その3

ミッション終了まで残り11分

ー 噴水広場 ー

カービィ「着いた着いた・・・。」

噴水広場に着いた裏切り者・カービィ・・・。

カービィ「見られないように隠れてと・・・。」

そこで通報を企むようだ・・・。

それと同時に・・・。

サムス「やつと噴水広場だわ・・・。」

スネーク「なんとかだな・・・。」

サムスとスネークが噴水広場に着いた。

スネーク「賞金の装置は・・・あれだな!」

スネークはヨッシーが落としたトランクを運んでいた。

サムス「ふう・・・少し休憩してと・・・。」

2人は少し休憩する・・・。

カービィ「おつ、サムスとスネークだ！いい所だし通報だ・・・！
サムスとスネーク、噴水広場にいます。」

ハンターTT「・・・・・・・・。」

ハンターHM「・・・・・・・・。」

通報を受けた2体のハンターが確保に向かう！

サムス「さあ、行きましょう！」

スネーク「ああ！」

2人はもうすぐ装置に向かう・・・。

ハンターHM「・・・・・・・・！！！」

見つかった・・・。

サムス「これね・・・・・・・・。」

スネーク「置くぞ・・・・・・・・。」

ハンターに気付いていないサムスとスネークはトランクを置いた。

賞金40万UP

トランクが置かれ40万UPした。

サムス「ふう、疲れた・・・って、ハンター!!」

スネーク「マジか!？」

ハンターHM「!!」

2人は一目散に逃げる。

ハンターが視界に捕えたのは・・・

サムス「来た・・・!!」

サムスだ・・・。

サムス「私をなめないで!!」

サムスは意外と速い足で噴水広場を出て曲がった。

ハンターTT「!!」

しかし、その先に通報を受けた別のハンター!

サムス「嘘でしょ!？」

ボン!

裏切り者通報　サムス確保　残り21人　55:42

サムス「よりによってこの私が・・・。」

裏切り者に隙を突かれた・・・。

プルルルル!プルルルル!

ルカリオ「『噴水広場付近にてサムス確保』・・・『なお、この確保は裏切り者に通報だ』・・・!」

スネーク「またしても裏切り者の通報・・・!と、言うことは俺たちは裏切り者に見られてたつていう訳か・・・!!」

ポポ「『しかし、サムスとスネークによりトランクが2個置かれた。』」

ヨッシー「サムスさんとスネークさんがやってくれたんですか!ありがとうございます・・・!」

カービィ「よし、サムスが捕まって60万、さらにトランクが2個置かれて40万・・・これで304万だ・・・!!」

これでカービィは60万を獲得した。

アイク「っていうことは……裏切り者は噴水広場にいるってことか……！」

と、考えるアイク、そこに……。

ガノンドロフ「アイクの奴、ミッションしてるのか……。」

隠れて見ているガノンドロフ

アイク「ん？ガノンドロフ！よかった！手を貸してくれ！」

ガノンドロフを見つけ無理矢理手を引くアイク。

ガノンドロフ「おい！？なんだよ！？」

アイク「少しでもミッションやれ！」

ガノンドロフ「分かったやればいいんだろ！！やれば！」

アイクに無理矢理ミッションを参加させられるガノンドロフ。

アイク「重いから気をつけろ！」

一緒に運ぶ2人。

ガノンドロフ「こんな重いような物を運ぶとは初めてだな……。」

そう、愚痴りながら2人は運んで行くのだった。

その頃、こちらは・・・

マリオ「はあはあ・・・。」

フォックス「しんどいな・・・。」

ロイ「・・・。」

果たして装置にたどり着けるか!?

ミッション終了まで残り5分

ミッション6 その4（前書き）

変更変更・・・。

ミッション6 その4

ミッション終了まで残り5分

ー 噴水広場 ー

カービィ「残り5分・・・早く来ないか・・・トランクを運んでくる奴・・・。」

人が見えないような場所に隠れているカービィ。

アイク「やっと噴水広場だ・・・。」

ガノンドロフ「早く置いていくぞ。」

噴水広場に着いた2人。

カービィ「アイクとガノンだ・・・。よし、通報通報・・・。」

と、その時・・・。

ブルルルル！

カービィ「！！！」

アイク「誰がいるのか！？。」

カービィはすぐさま噴水広場を出て走った。

ガノンドロフ「どうやらないようだな．．．。」

そう言いつつも、2人は装置の所へ．．．。

コトン．．．。

賞金60万UP

アイク「これで逃げ切れば264万円だ。」

ガノンドロフ「じゃ、気をつけるよ。」

アイク「恩を切るぜ。」

2人は去って行った。

その頃、カービィは．．．。

カービィ「誰なの!？」

カービィに電話をかけたのは．．．。

ピカチュウ「ボクだよ!ピカチュウだよ!」

ピカチュウだ．．．。

カービィ「ピカチュウか．．．何なの?」

ピカチュウ「気になったんだけどさ．．．裏切ってない．．．?」

カービィ「（ギク）う．．．裏切ってないよ！本当だよ！そういうピカチュウだって．．．」

ピカチュウ「ならボクも同じだよ！」

カービィ「そう．．．。」

ピカチュウ「気をつけた方が肝心だよ。それじゃ！（電話を切る）」

カービィ「ふう．．．。危なかった．．．。早く噴水広場に隠れないと．．．。」

その頃．．．この3人はと、言つと．．．。

マリオ「おっ、あれだあれだ．．．。」

フォックス「やっと見えてきた．．．。」

ロイ「もうすぐだな．．．と、言つよりも早くしよつぜ。」

ミッション終了まで残り3分

噴水広場の前に戻ったカービィ。

カービィ「やっと戻ってきた……。ん？あれは……。」「

カービィが見たのは……。。

マリオ「噴水広場だ．．．。」

フォックス「早いとこ置いていこうぜ．．．。」

ロイ「もう失敗はしたくない．．．!!」

マリオ「ロイ、次こそがんばればいいじゃんか!」

マリオとフォックスとロイだ．．．。

カービー「ラッキー♪悪いけどお金のために捕まってもらうよ．．．
マリオ、フォックス、ロイ、噴水広場前にいます。」

ハンターKR「．．．．．。」

ハンターKJ「．．．．．。」

通報を受けたハンターが迫る．．．!

フォックス「あの装置に置けばいいんだな．．．。」

ロイ「このトランク、重かったな．．．。」

マリオ「でもこのミッションをやった後は少しでも休憩をしないと
な．．．．．?．．．．．おい、ハンター!!」

ハンターKR「!!」

ロイ「こんな時に！」

フォックス「逃げろ！」

トランクを手放して一目散にして逃げる3人。

ハンターKR「！！」

ハンターが視界に捕えたのは……

マリオ「来やがった……！」

マリオだ……。

oooooooooooo LOCK MARIO

しかし、任天堂のヒーローの足の速さは普通並であるため、叶う訳がない……距離も縮まり……。

ボン！

裏切り者通報 マリオ確保 残り20人 46:33

マリオ「くっそー！！」

任天堂のヒーロー、裏切り者とハンターに敗れる……。

ブルルルル！ブルルルル！

ヨッシー「マリオさん確保！」

ルイージ「ええっ！？兄さんが……。」

ファルコン「これも裏切り者の通報……。」

―― 牢獄 ―

レッド「マリオ確保ー！」

全員「ええゝ！？」

驚く一同。

レッド「しかも、これも裏切り者の通報だ．．．。」

ピチュー「これで被害者はゼルダ、ドンキー、ナナ、ウオツチ、フ
オックス、ウルフ、マルス、トウーン、サムス、マリオ、合計１０
人．．．。」

デデデ「裏切り者、誰なんだゾイ．．．。」

ミッション終了まで残り１分

カービィ「マリオ確保．．．一人だけ．．．？でもこれで７０万
だ．．．ククク．．．。」

これでカービィは７０万を獲得したことになる。

ロイ「早くトランクを置かないと．．．！」

すぐにトランクを持つロイ。

ハンターＴＴ「．．．．．。」

ハンターTR「……………」

ロイ「あれだな……。」

装置にトランクを置くロイ。

賞金80万UP

10

9

8

7

6

5

4

3

2

1

ミッション終了

プルルルル！プルルルル！

「メール……。」

「『ミッションの結果、4つのトランクが置かれて賞金が80万UPした。』」

「『これで最後まで逃げ切れれば284万円だ。』 あっ、80万UPしてる！」

これで賞金は80万円UPし、最後まで逃げ切れれば284万。ただし、捕まれば0！

ミッション6 その4（後書き）

次回、新たな展開が！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1754w/>

スマブラで逃走中～奪われた大統領の宝～

2011年12月17日18時50分発行